

< 施設別集計 >

名古屋市立大学病院

当院について

名古屋市立大学病院は、先端医療を担う特定機能病院として、高度かつ安全で開かれた医療サービスを提供するとともに、他の医療圏も支える大学病院として、多数の医師、研究者を輩出しており、がん医療の向上に大きく貢献しています。

がん治療では、平成 23 年より開始したロボット支援手術により、様々ながん種に対して患者の身体的負担減少につながる低侵襲手術を積極的に実施しています。令和 2 年には da Vinci Xi を増設、令和 4 年には国産初の手術支援ロボットシステム hinotoriTM を導入し、より多くの低侵襲手術を提供できるようになりました。また、放射線療法においてはルタテラ治療を開始した他、最新機種による高精度放射線治療を多くの疾患に導入、愛知県内では数少ない小線源治療にも対応しています。令和 4 年からは、血液腫瘍に対するキメラ抗原受容体 T 細胞(CAR-T)療法を実施しており、多くの患者さんの紹介をいただいております。

さらに、平成 30 年にはがんゲノム医療連携病院、令和元年には小児がん連携病院の指定を受け、がんゲノムパネル検査や遺伝カウンセリング、小児がんに対して質の高い医療が受けられる体制が整っています。また、令和元年にがん診療・包括ケアセンターを立ち上げ、診療科の枠を超えて多職種チームでがん患者の診療レベルの向上と患者ケアの充実をはかっております。

今後も先端医療を創出して高度先進医療を推進するとともに、患者の生活や療養等、がんとの共生に関するサポートに尽力し、がん患者が診療や相談をしやすい病院を目指してまいります。

名古屋市立大学病院
病院長 松川 則之

医療機関名	名古屋市立大学病院
-------	-----------

基本情報

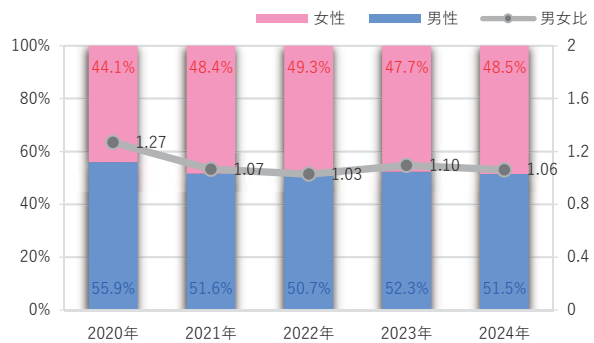
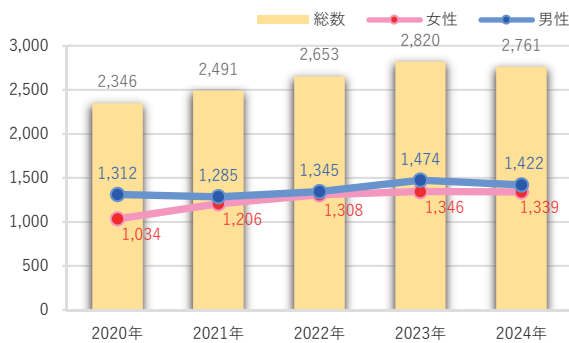
所在地	名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄 1 番地
病床数	800
	うち一般病床 772 療養病床 0 特別療養環境室の病床 186
拠点指定日	2008.2.8
対象データ期間	2024.1.1～2024.12.31 (2024年診断症例)
院内がん登録件数	2,761 件
平均在院日数	10.5 日
入院患者延べ数	225,307 人
外来患者延べ数	444,170 人
「院内がん登録実務研修」修了者	中級者1名、初級者3名 (2025年4月時点)
診療科	総合診療科・総合内科、消化器内科、肝・膵臓内科、呼吸器・アレルギー内科、リウマチ・膠原病内科、循環器内科、内分泌・糖尿病内科、血液・腫瘍内科、脳神経内科、腎臓内科、消化器・一般外科、呼吸器外科、心臓血管外科、小児外科、乳腺外科、整形外科、産婦人科、小児科、眼科、耳鼻いんこう科、形成外科、皮膚科、泌尿器科、小児泌尿器科、こころの医療センター、放射線診断・IVR科、放射線治療科、麻酔科、脳神経外科、歯科口腔外科、救急科、リハビリテーション科 (2025年4月時点)



1. 登録数の年次推移と部位別登録数

■ 1-1. 登録数 男女別

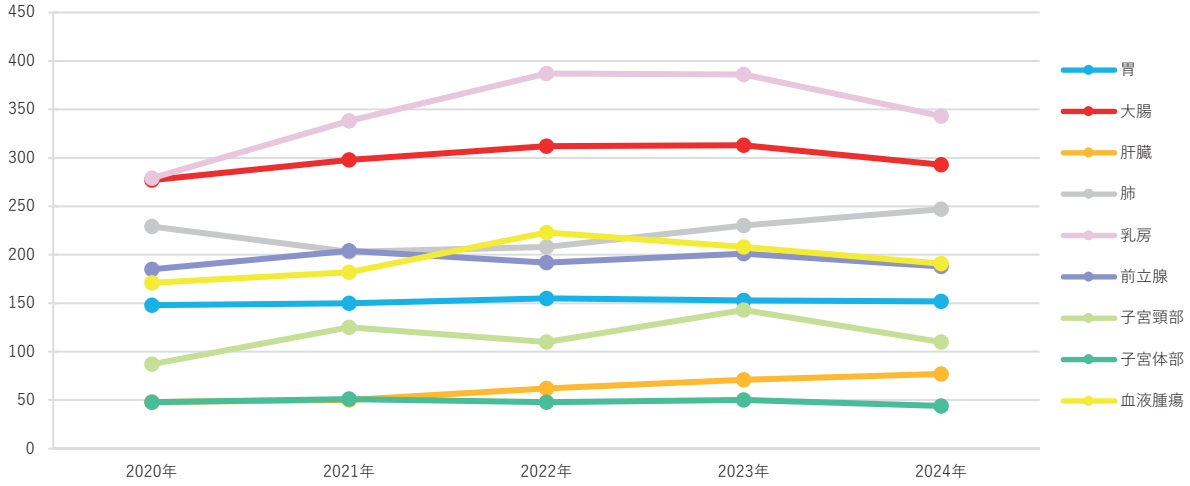
診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
【悪性腫瘍のみ】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	2,101		2,199		2,322		2,507		2,465	
男性	1,215	(57.8%)	1,189	(54.1%)	1,232	(53.1%)	1,349	(53.8%)	1,328	(53.9%)
女性	886	(42.2%)	1,010	(45.9%)	1,090	(46.9%)	1,158	(46.2%)	1,137	(46.1%)
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	2,346		2,491		2,653		2,820		2,761	
男性	1,312	(55.9%)	1,285	(51.6%)	1,345	(50.7%)	1,474	(52.3%)	1,422	(51.5%)
女性	1,034	(44.1%)	1,206	(48.4%)	1,308	(49.3%)	1,346	(47.7%)	1,339	(48.5%)
男女比	1.27		1.07		1.03		1.10		1.06	



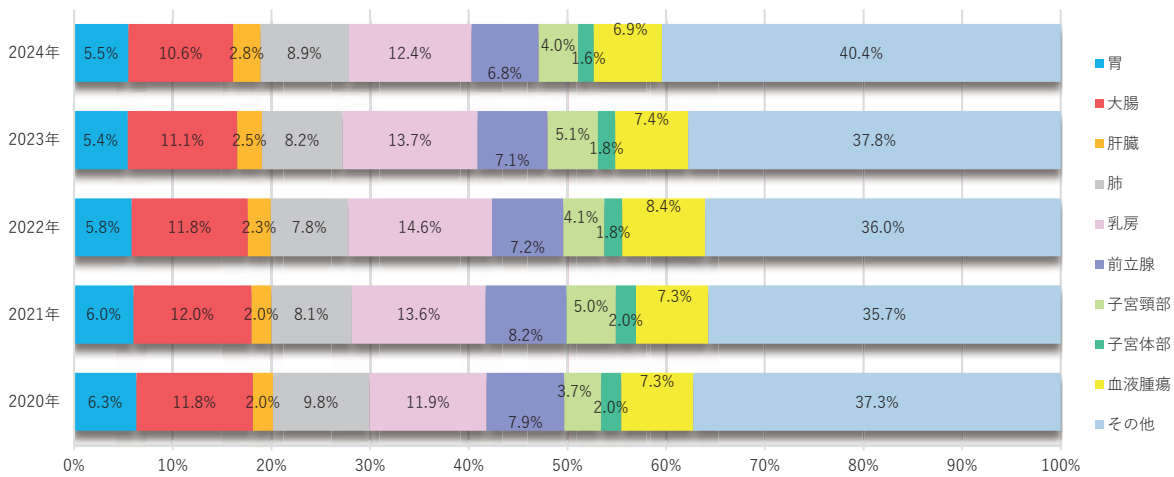
■ 1-2. 登録数 部位別

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
部位	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔咽頭	118	(5.0%)	100	(4.0%)	108	(4.1%)	120	(4.3%)	139	(5.0%)
食道	76	(3.2%)	81	(3.3%)	59	(2.2%)	98	(3.5%)	93	(3.4%)
胃	148	(6.3%)	150	(6.0%)	155	(5.8%)	153	(5.4%)	152	(5.5%)
結腸	174	(7.4%)	184	(7.4%)	208	(7.8%)	204	(7.2%)	194	(7.0%)
直腸	103	(4.4%)	114	(4.6%)	104	(3.9%)	109	(3.9%)	99	(3.6%)
肝臓	48	(2.0%)	50	(2.0%)	62	(2.3%)	71	(2.5%)	77	(2.8%)
胆嚢胆管	26	(1.1%)	37	(1.5%)	28	(1.1%)	37	(1.3%)	41	(1.5%)
膵臓	67	(2.9%)	74	(3.0%)	83	(3.1%)	98	(3.5%)	88	(3.2%)
喉頭	22	(0.9%)	17	(0.7%)	21	(0.8%)	16	(0.6%)	27	(1.0%)
肺	229	(9.8%)	203	(8.1%)	208	(7.8%)	230	(8.2%)	247	(8.9%)
骨軟部	30	(1.3%)	27	(1.1%)	30	(1.1%)	38	(1.3%)	36	(1.3%)
皮膚	161	(6.9%)	188	(7.5%)	228	(8.6%)	222	(7.9%)	224	(8.1%)
乳房	279	(11.9%)	338	(13.6%)	387	(14.6%)	386	(13.7%)	343	(12.4%)
子宮頸部	87	(3.7%)	125	(5.0%)	110	(4.1%)	143	(5.1%)	110	(4.0%)
子宮体部	48	(2.0%)	51	(2.0%)	48	(1.8%)	50	(1.8%)	44	(1.6%)
子宮	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
卵巣	36	(1.5%)	30	(1.2%)	27	(1.0%)	24	(0.9%)	24	(0.9%)
前立腺	185	(7.9%)	204	(8.2%)	192	(7.2%)	201	(7.1%)	188	(6.8%)
膀胱	98	(4.2%)	88	(3.5%)	103	(3.9%)	94	(3.3%)	116	(4.2%)
腎尿路	60	(2.6%)	85	(3.4%)	94	(3.5%)	115	(4.1%)	116	(4.2%)
脳神経	54	(2.3%)	40	(1.6%)	55	(2.1%)	46	(1.6%)	60	(2.2%)
甲状腺	32	(1.4%)	24	(1.0%)	35	(1.3%)	29	(1.0%)	41	(1.5%)
悪性リンパ腫	90	(3.8%)	80	(3.2%)	108	(4.1%)	107	(3.8%)	102	(3.7%)
多発性骨髄腫	33	(1.4%)	45	(1.8%)	44	(1.7%)	35	(1.2%)	36	(1.3%)
白血病	35	(1.5%)	31	(1.2%)	43	(1.6%)	41	(1.5%)	30	(1.1%)
他の造血器腫瘍	13	(0.6%)	26	(1.0%)	28	(1.1%)	25	(0.9%)	23	(0.8%)
上記以外	94	(4.0%)	99	(4.0%)	85	(3.2%)	128	(4.5%)	111	(4.0%)
合計	2,346		2,491		2,653		2,820		2,761	

■ 1-3. 登録数の部位別の年次推移



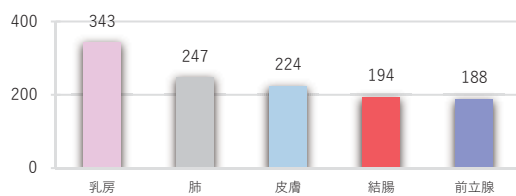
■ 1-4. 登録数の部位別の割合



■ 1-5. 登録数の上位5部位

診断年	2023年		2024年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	乳房 386	1	乳房 343
	2	肺 230	2	肺 247
	3	皮膚 222	3	皮膚 224
	4	結腸 204	4	結腸 194
	5	前立腺 201	5	前立腺 188

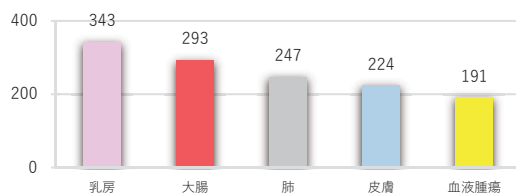
<2024年診断の登録数の上位5部位>



<参考> 以下は、直腸・結腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、

悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の造血器腫瘍の合計を『血液腫瘍』とした場合での順位

診断年	2023年		2024年	
	順位	部位名 件数	順位	部位名 件数
	1	乳房 386	1	乳房 343
	2	大腸 313	2	大腸 293
	3	肺 230	3	肺 247
	4	皮膚 222	4	皮膚 224
	5	血液腫瘍 208	5	血液腫瘍 191



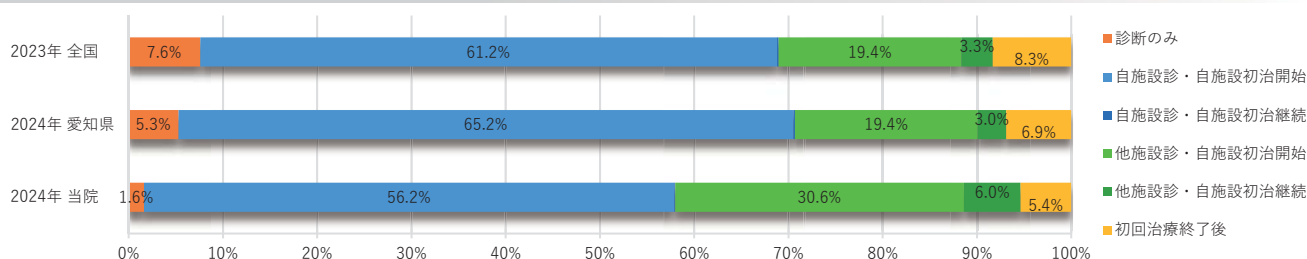
2. 症例区分

2-1. 症例区分別登録数の年次推移

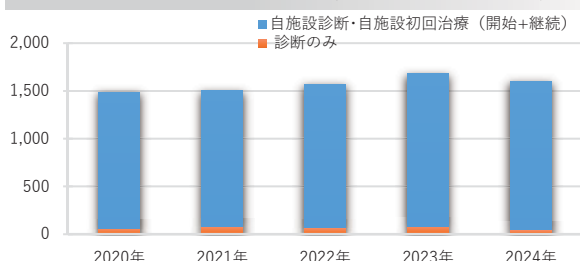
診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	62	(2.6%)	81	(3.2%)	67	(2.5%)	85	(3.0%)	45	(1.6%)
自施設診断・自施設初回治療 開始	1,418	(60.1%)	1,420	(56.4%)	1,497	(55.4%)	1,591	(55.6%)	1,553	(55.5%)
自施設診断・自施設初回治療 継続	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設初回治療 開始	674	(28.6%)	780	(31.0%)	859	(31.8%)	885	(30.9%)	846	(30.3%)
他施設診断・自施設初回治療 継続	87	(3.7%)	130	(5.2%)	147	(5.4%)	146	(5.1%)	166	(5.9%)
初回治療終了後	100	(4.2%)	79	(3.1%)	82	(3.0%)	110	(3.8%)	148	(5.3%)
その他	12	(0.5%)	27	(1.1%)	48	(1.8%)	43	(1.5%)	35	(1.3%)

2-2. 愛知県全体・全国値との比較

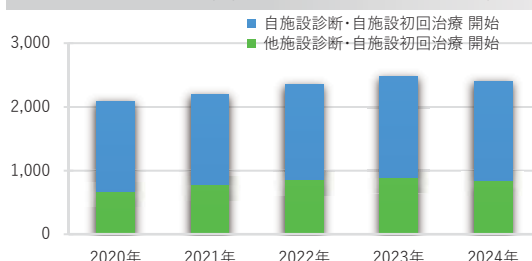
(全国集計値との比較のため 症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)



2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移



2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移



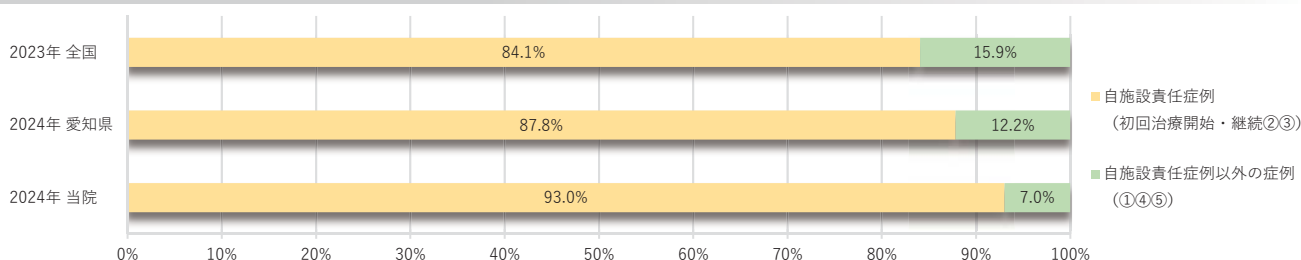
2-5. 2024年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス

診断施設 \ 治療施設	自施設診断	他施設診断
診断のみ①	<診断のみ> 45	<その他> 0
初回治療開始②	<自施設診断・自施設初回治療開始> 1,553	<他施設診断・自施設初回治療開始> 846
初回治療継続③	<自施設診断・自施設初回治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設初回治療継続> 166
初回治療終了後④	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 148
その他⑤	<その他> 0	<その他> 35

2-6. 自施設責任症例の割合

愛知県全体・全国値との比較

(症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)

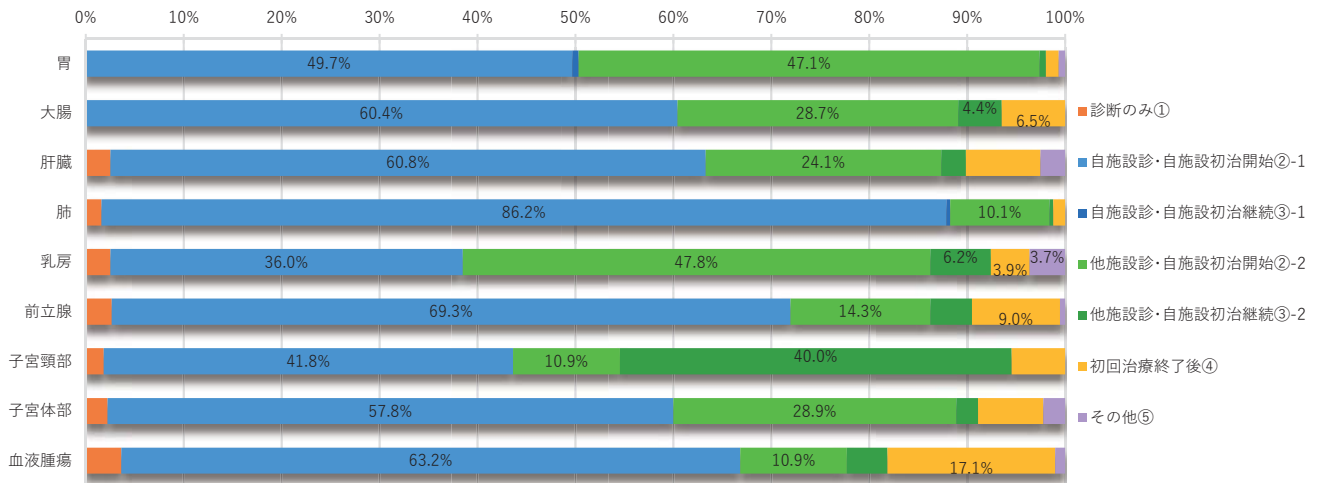


■ 2-7. 部位別

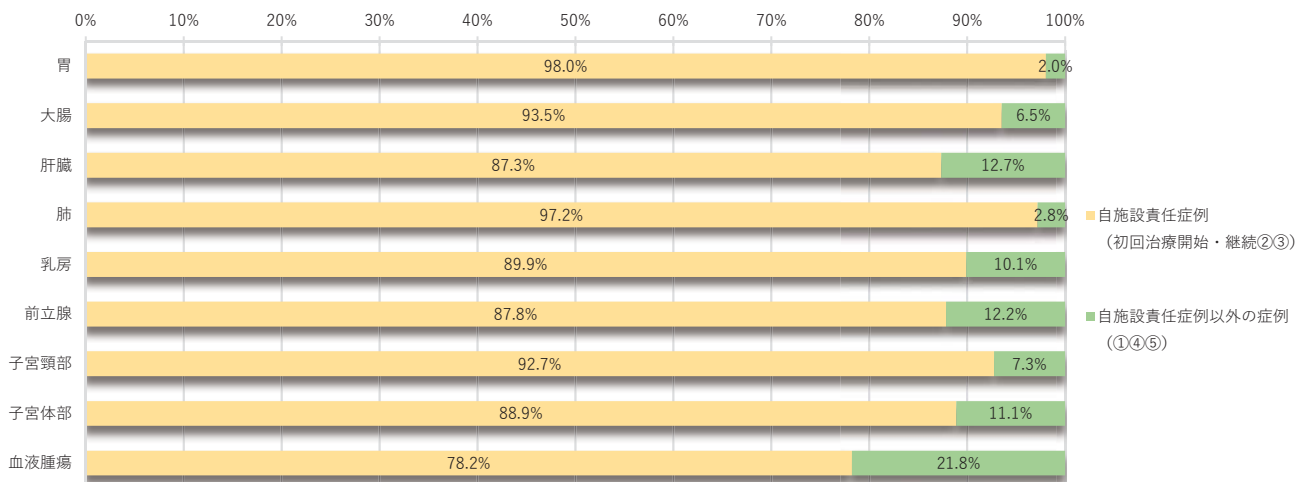
2024年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	0	--	0	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(7~9)	--
自施設診・自施設初治 開始	76	(49.7%)	177	(60.4%)	48	(60.8%)	213	(86.2%)	128	(36.0%)
自施設診・自施設初治 継続	(1~3)	--	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--
他施設診・自施設初治 開始	72	(47.1%)	84	(28.7%)	19	(24.1%)	25	(10.1%)	170	(47.8%)
他施設診・自施設初治 継続	(1~3)	--	13	(4.4%)	(1~3)	--	(1~3)	--	22	(6.2%)
初回治療終了後	(1~3)	--	19	(6.5%)	(4~6)	--	(1~3)	--	14	(3.9%)
その他	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	0	--	13	(3.7%)

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(7~9)	--
自施設診・自施設初治 開始	131	(69.3%)	46	(41.8%)	26	(57.8%)	122	(63.2%)
自施設診・自施設初治 継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治 開始	27	(14.3%)	12	(10.9%)	13	(28.9%)	21	(10.9%)
他施設診・自施設初治 継続	(7~9)	--	44	(40.0%)	(1~3)	--	(7~9)	--
初回治療終了後	17	(9.0%)	(4~6)	--	(1~3)	--	33	(17.1%)
その他	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--

■ 2-8. 部位別の割合 (2024年診断)



■ 2-9. 部位別の自施設責任症例の割合 (2024年診断)

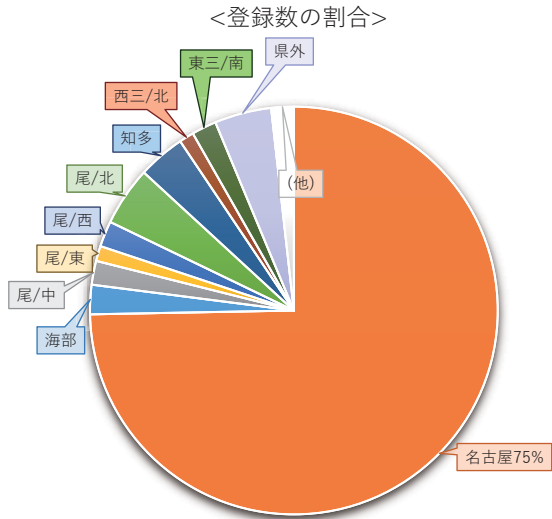
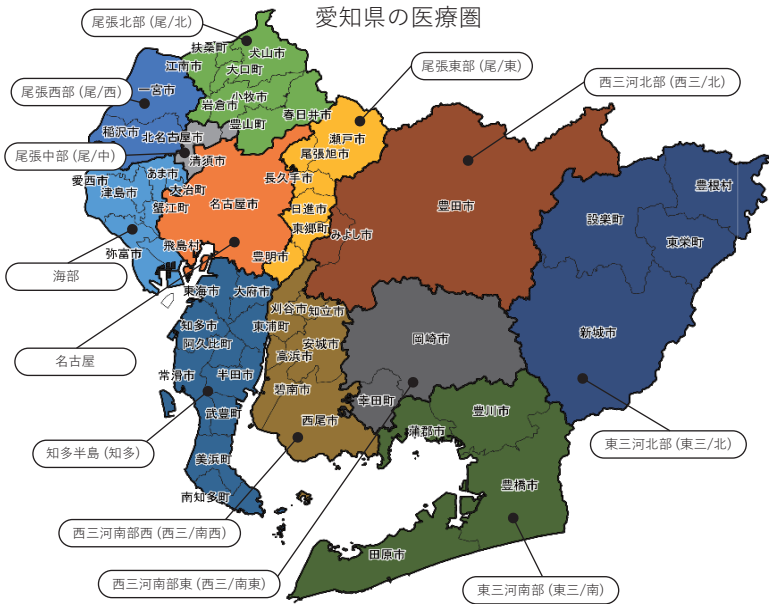


3. 診断時住所別

■ 3-1. 診断時住所別登録数

2024年 医療圏	件数	(%)	市郡	件数
名古屋	2,055	(74.7%)	名古屋市	2,055
海部	64	(2.3%)	津島市	12
			愛西市	13
			弥富市	10
			あま市	19
			海部郡 蟹江町、飛鳥村	10
尾張中部	52	(1.9%)	清須市	16
			北名古屋市	29
			西春日井郡 豊山町	(7~9)
尾張東部	33	(1.2%)	瀬戸市	(1~3)
			尾張旭市	(7~9)
			豊明市	(7~9)
			日進市	11
			長久手市	0
			愛知郡 東郷町	(4~6)
尾張西部	56	(2.0%)	一宮市	24
			稲沢市	32
尾張北部	129	(4.7%)	春日井市	75
			小牧市	12
			犬山市	16
			江南市	11
			岩倉市	(4~6)
			丹羽郡 大口町、扶桑町	10
知多半島	103	(3.7%)	半田市	(7~9)
			知多郡 阿久比町、他	59
			常滑市	(4~6)
			東海市	13
			大府市	(7~9)
			知多市	11
西三河北部	32	(1.2%)	豊田市	22
			みよし市	10
西三河南部東	19	(0.7%)	岡崎市	18
			額田郡 幸田町	(1~3)
西三河南部西	25	(0.9%)	碧南市	(1~3)
			刈谷市	(1~3)
			安城市	12
			知立市	(4~6)
			高浜市	(1~3)
			西尾市	(1~3)
東三河北部	(4~6)	--	新城市	(4~6)
			北設楽郡 設楽町、東栄町、豊根村	0
東三河南部	54	(2.0%)	豊橋市	15
			豊川市	27
			蒲郡市	11
			田原市	(1~3)
県外	124	(4.5%)	三重県	60
			岐阜県	47
			静岡県	(1~3)
			その他	16

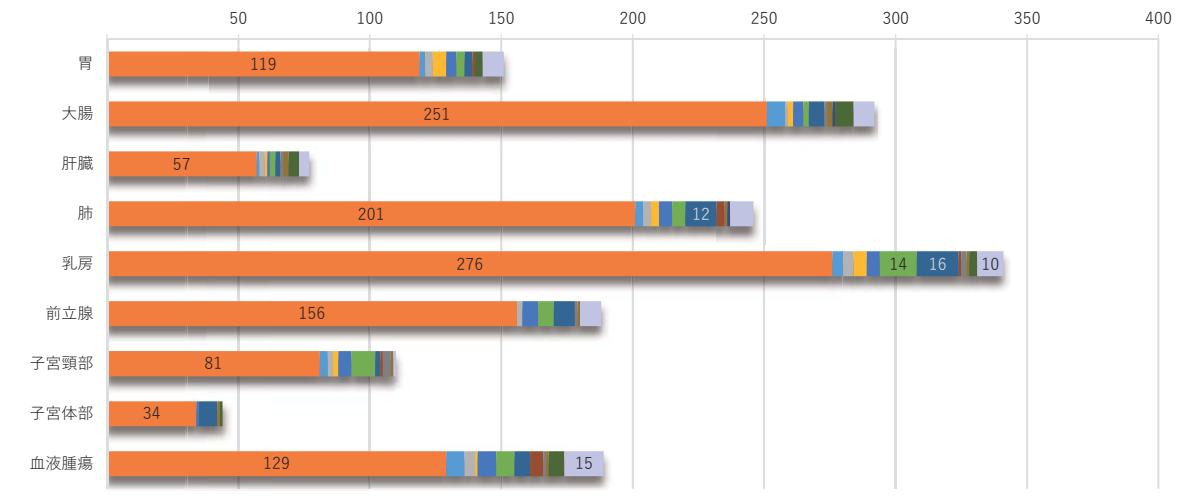
※住所情報として郵便番号を利用。郵便番号から地域が引き当らなかったデータは除外



※1%未満の割合となる少件数圏はまとめて「(他)」とした

■ 3-2. 診断時住所(医療圏域)別部位別の登録数

2024年 医療圏	部位別件数									
	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	前立腺	子宮頸部	子宮体部	血液腫瘍	
名古屋	119	251	57	201	276	156	81	34	129	
海部	(1~3)	(7~9)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	0	(1~3)	0	(7~9)	
尾張中部	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	(1~3)	(1~3)	0	(4~6)	
尾張東部	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	0	(1~3)	0	(1~3)	
尾張西部	(4~6)	(4~6)	(1~3)	(4~6)	(4~6)	(4~6)	(4~6)	(1~3)	(7~9)	
尾張北部	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(4~6)	14	(4~6)	(7~9)	0	(7~9)	
知多半島	(1~3)	(4~6)	(1~3)	12	16	(7~9)	(1~3)	(7~9)	(4~6)	
西三河北部	(1~3)	0	0	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	0	(4~6)	
西三河南部東	0	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	(1~3)	
西三河南部西	0	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	
東三河北部	0	(1~3)	0	(1~3)	0	0	0	0	0	
東三河南部	(1~3)	(7~9)	(4~6)	0	(1~3)	0	0	(1~3)	(4~6)	
県外	(7~9)	(7~9)	(4~6)	(7~9)	10	(7~9)	(1~3)	0	15	

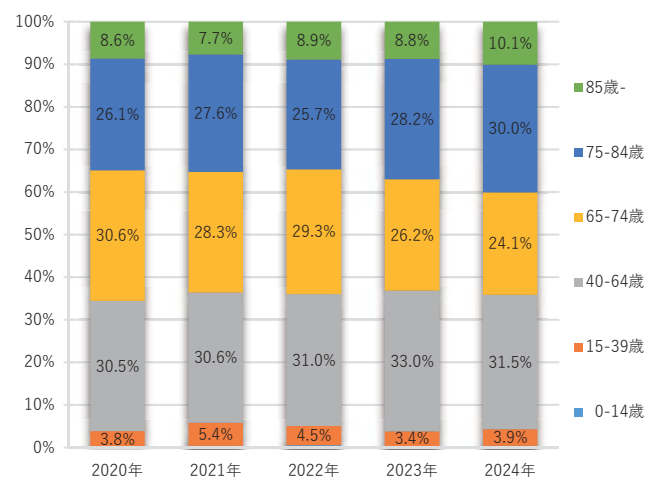
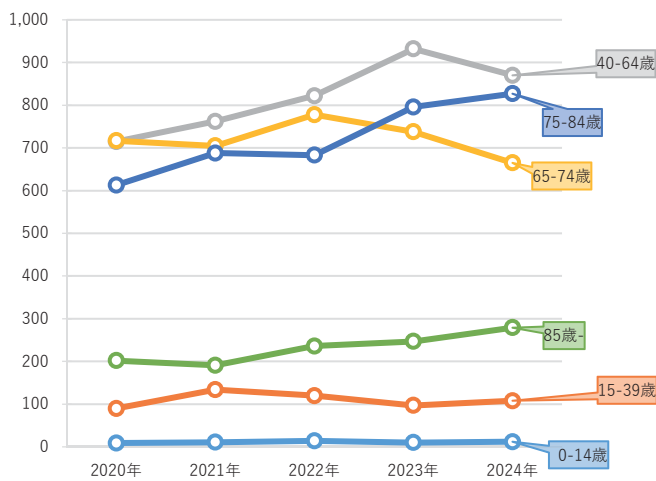


■名古屋 ■海部 ■尾張中部 ■尾張東部 ■尾張西部 ■尾張北部 ■知多半島 ■西三河北部 ■西三河南部東 ■西三河南部西 ■東三河北部 ■東三河南部 ■県外

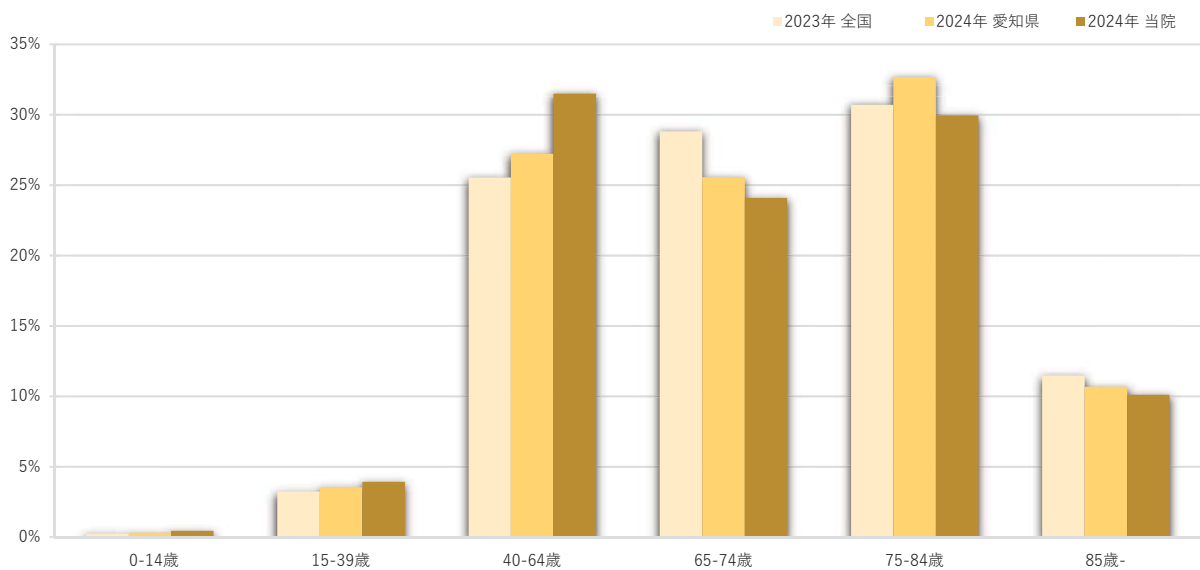
4. 年齢の割合

4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
年齢階級	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	(7~9)	--	11	(0.4%)	14	(0.5%)	10	(0.4%)	12	(0.4%)
15-39歳	90	(3.8%)	134	(5.4%)	120	(4.5%)	97	(3.4%)	108	(3.9%)
40-64歳	715	(30.5%)	762	(30.6%)	822	(31.0%)	932	(33.0%)	870	(31.5%)
65-74歳	717	(30.6%)	705	(28.3%)	778	(29.3%)	738	(26.2%)	665	(24.1%)
75-84歳	613	(26.1%)	688	(27.6%)	683	(25.7%)	796	(28.2%)	827	(30.0%)
85歳-	202	(8.6%)	191	(7.7%)	236	(8.9%)	247	(8.8%)	279	(10.1%)

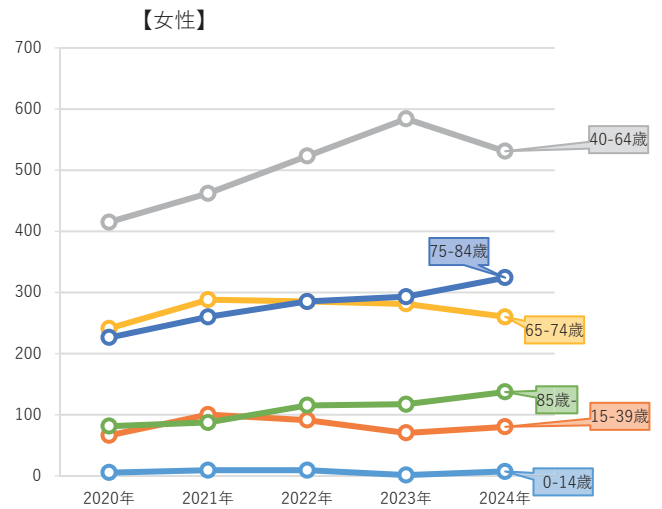
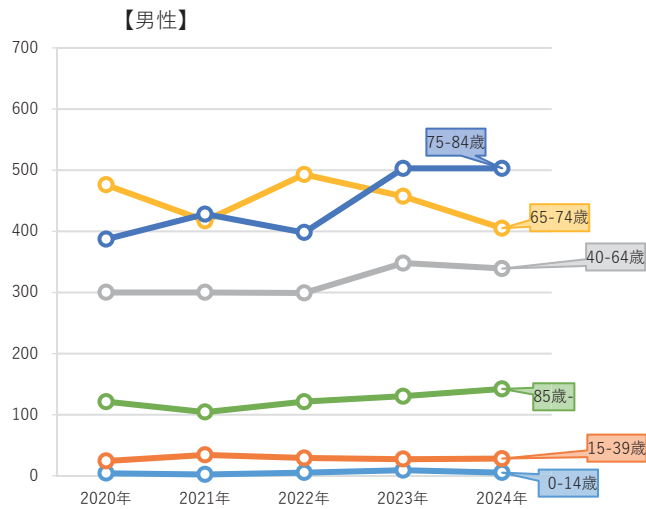


4-2. 愛知県全体・全国値との比較

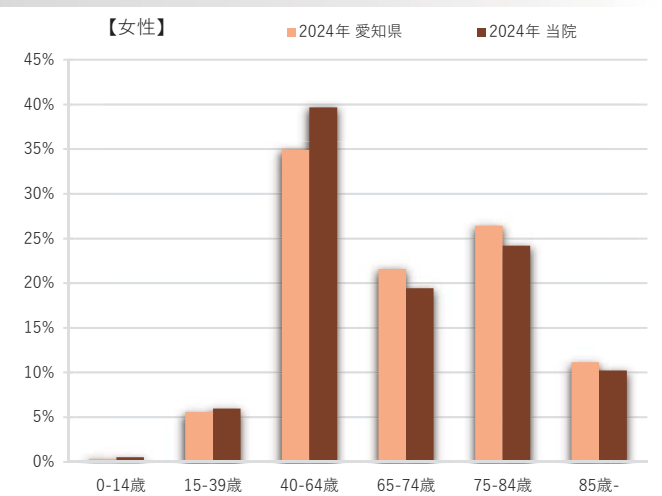
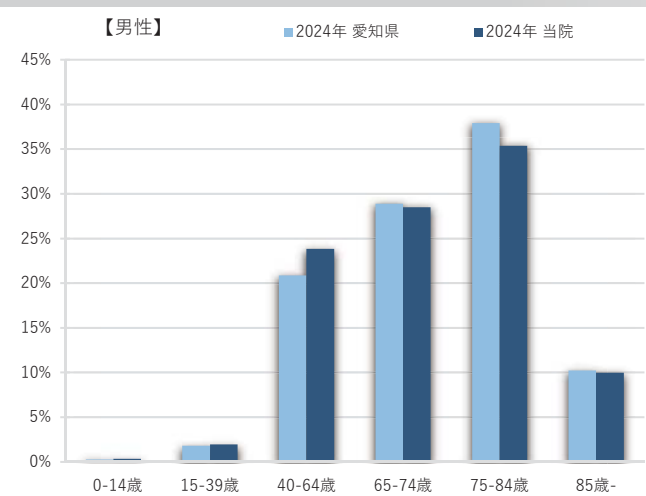


■ 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
【男性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	(4~6)	--	(1~3)	--	(4~6)	--	(7~9)	--	(4~6)	--
15-39歳	24	(1.8%)	34	(2.6%)	29	(2.2%)	27	(1.8%)	28	(2.0%)
40-64歳	300	(22.9%)	300	(23.3%)	299	(22.2%)	348	(23.6%)	339	(23.8%)
65-74歳	476	(36.3%)	417	(32.5%)	493	(36.7%)	457	(31.0%)	405	(28.5%)
75-84歳	387	(29.5%)	428	(33.3%)	398	(29.6%)	503	(34.1%)	503	(35.4%)
85歳-	121	(9.2%)	104	(8.1%)	121	(9.0%)	130	(8.8%)	142	(10.0%)
【女性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	(4~6)	--	(7~9)	--	(7~9)	--	(1~3)	--	(7~9)	--
15-39歳	66	(6.4%)	100	(8.3%)	91	(7.0%)	70	(5.2%)	80	(6.0%)
40-64歳	415	(40.1%)	462	(38.3%)	523	(40.0%)	584	(43.4%)	531	(39.7%)
65-74歳	241	(23.3%)	288	(23.9%)	285	(21.8%)	281	(20.9%)	260	(19.4%)
75-84歳	226	(21.9%)	260	(21.6%)	285	(21.8%)	293	(21.8%)	324	(24.2%)
85歳-	81	(7.8%)	87	(7.2%)	115	(8.8%)	117	(8.7%)	137	(10.2%)



■ 4-4. 男女別 愛知県全体との比較

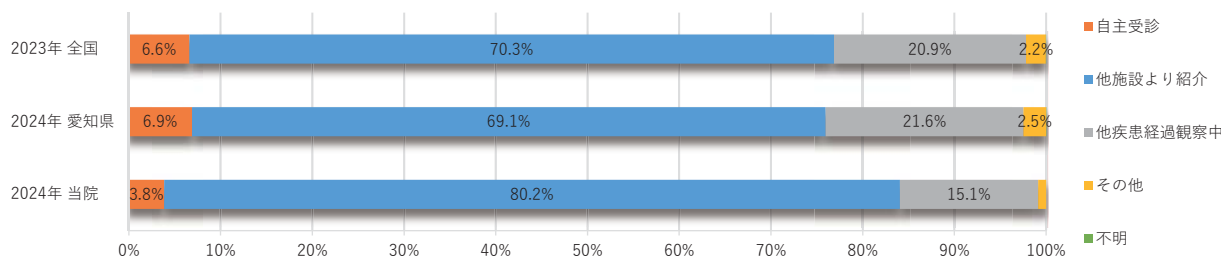


5. 来院経路

■ 5-1. 来院経路別登録数の年次推移

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	125	(5.3%)	116	(4.7%)	116	(4.4%)	123	(4.4%)	106	(3.8%)
他施設より紹介	1,778	(75.8%)	1,885	(75.7%)	2,037	(76.8%)	2,194	(77.8%)	2,215	(80.2%)
他疾患経過観察中	405	(17.3%)	463	(18.6%)	438	(16.5%)	454	(16.1%)	416	(15.1%)
その他	38	(1.6%)	27	(1.1%)	62	(2.3%)	47	(1.7%)	24	(0.9%)
不明	0	--	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--

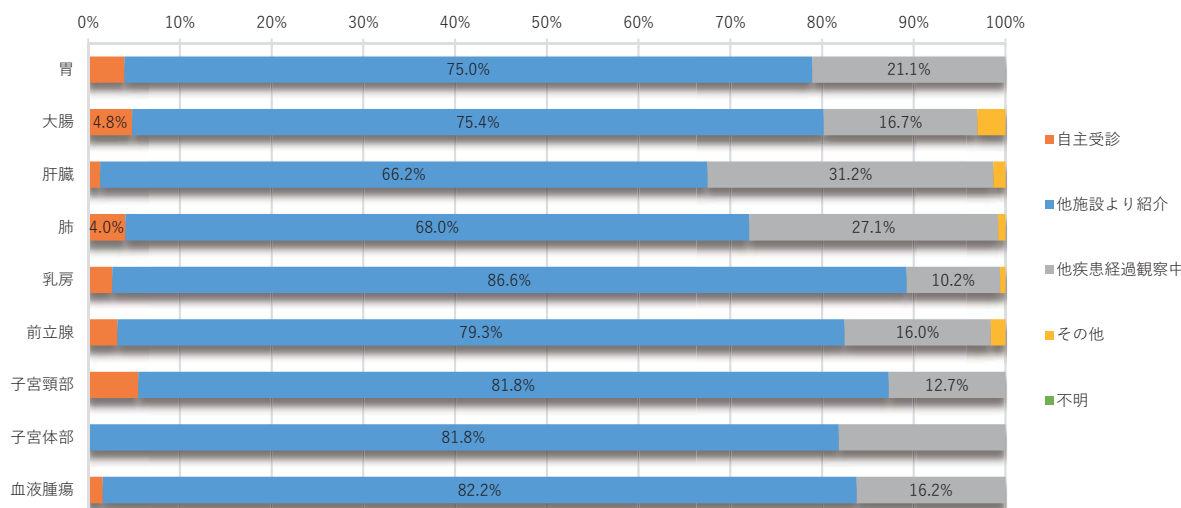
■ 5-2. 愛知県全体・全国値との比較



■ 5-3. 部位別

2024年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(4~6)	--	14	(4.8%)	(1~3)	--	10	(4.0%)	(7~9)	--
他施設より紹介	114	(75.0%)	221	(75.4%)	51	(66.2%)	168	(68.0%)	297	(86.6%)
他疾患経過観察中	32	(21.1%)	49	(16.7%)	24	(31.2%)	67	(27.1%)	35	(10.2%)
その他	0	--	(7~9)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	(4~6)	--	(4~6)	--	0	--	(1~3)	--
他施設より紹介	149	(79.3%)	90	(81.8%)	36	(81.8%)	157	(82.2%)
他疾患経過観察中	30	(16.0%)	14	(12.7%)	(7~9)	--	31	(16.2%)
その他	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--

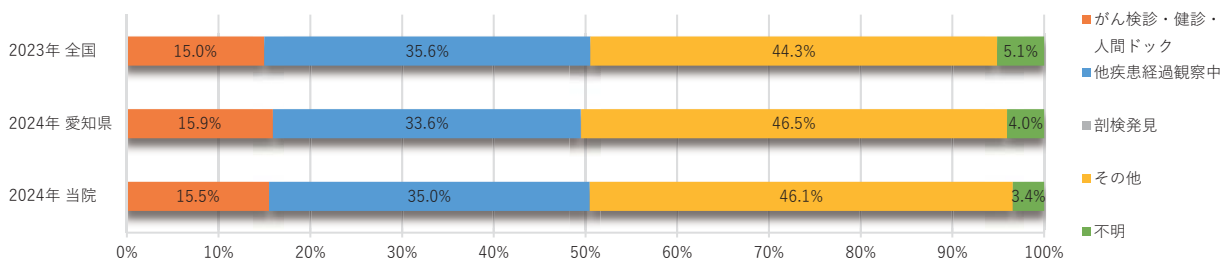


6. 発見経緯

■ 6-1. 発見経緯別登録数の年次推移

診断年	2020年		2021年		2022年		2023年		2024年	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	338	(14.4%)	373	(15.0%)	427	(16.1%)	413	(14.6%)	428	(15.5%)
他疾患経過観察中	750	(32.0%)	853	(34.2%)	856	(32.3%)	1,059	(37.6%)	965	(35.0%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	1,147	(48.9%)	1,198	(48.1%)	1,271	(47.9%)	1,260	(44.7%)	1,274	(46.1%)
不明	111	(4.7%)	67	(2.7%)	99	(3.7%)	88	(3.1%)	94	(3.4%)

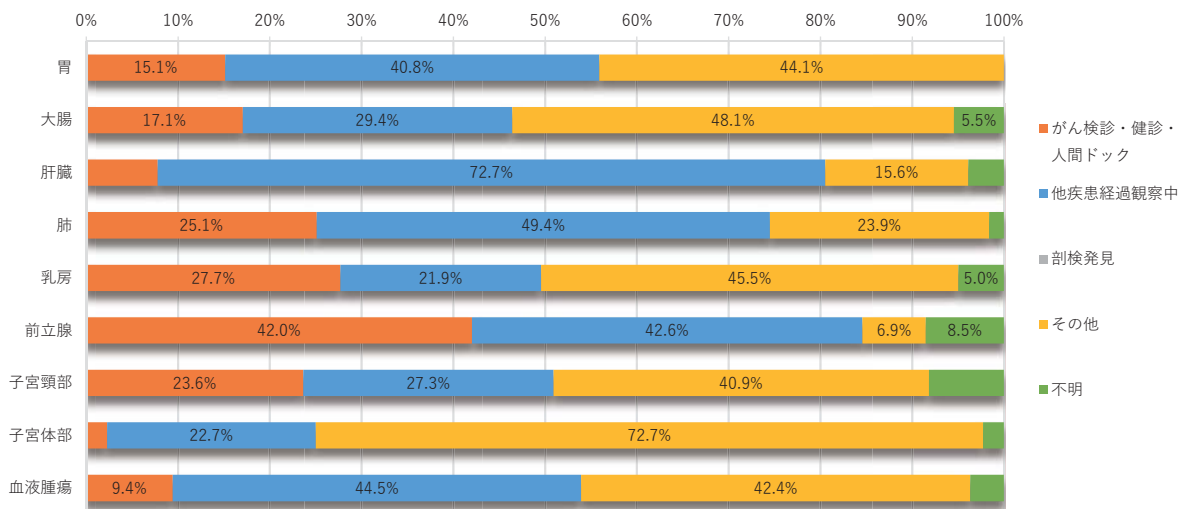
■ 6-2. 愛知県全体・全国値の比較



■ 6-3. 部位別

2024年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	23	(15.1%)	50	(17.1%)	(4~6)	--	62	(25.1%)	95	(27.7%)
他疾患経過観察中	62	(40.8%)	86	(29.4%)	56	(72.7%)	122	(49.4%)	75	(21.9%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	67	(44.1%)	141	(48.1%)	12	(15.6%)	59	(23.9%)	156	(45.5%)
不明	0	--	16	(5.5%)	(1~3)	--	(4~6)	--	17	(5.0%)

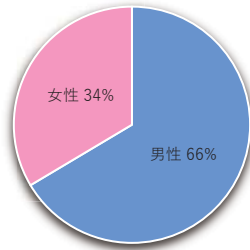
	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	79	(42.0%)	26	(23.6%)	(1~3)	--	18	(9.4%)
他疾患経過観察中	80	(42.6%)	30	(27.3%)	10	(22.7%)	85	(44.5%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	13	(6.9%)	45	(40.9%)	32	(72.7%)	81	(42.4%)
不明	16	(8.5%)	(7~9)	--	(1~3)	--	(7~9)	--



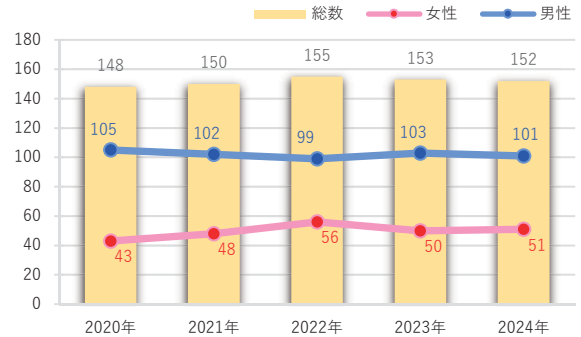
7-1. 部位別：胃

◆ 1. 登録数と男女割合

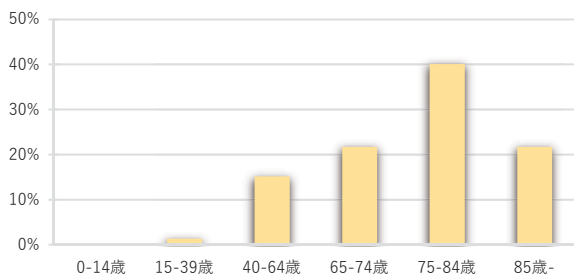
2024年	登録数
全体	152
男性	101
女性	51



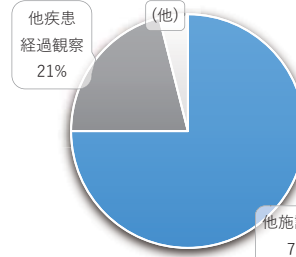
◆ 2. 登録数の年次推移



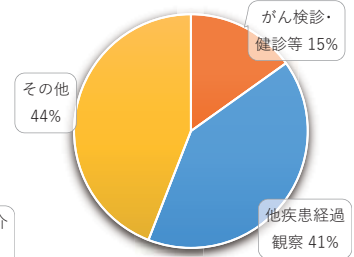
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



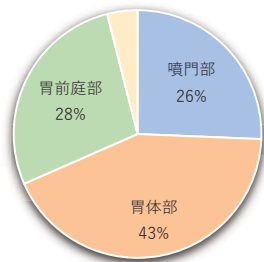
◆ 5. 発見経緯別



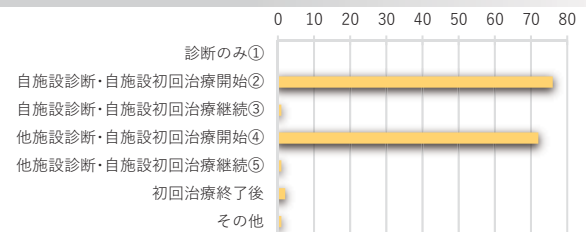
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C160	噴門	30
C161	胃底部 (7~9)	7
C162	胃体部	65
C163	胃前庭部	41
C164	幽門 (1~3)	3
C165	胃小彎 (1~3)	3
C166	胃大彎	0
C168	境界部病巣	0
C169	胃NOS (4~6)	6



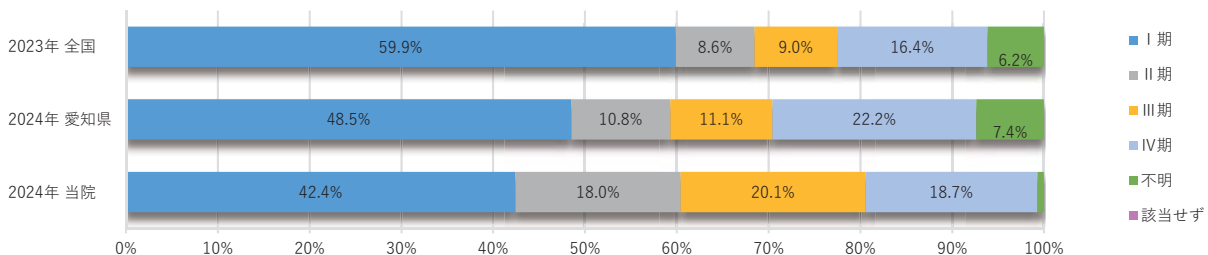
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	150	(98.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	77	(50.7%)

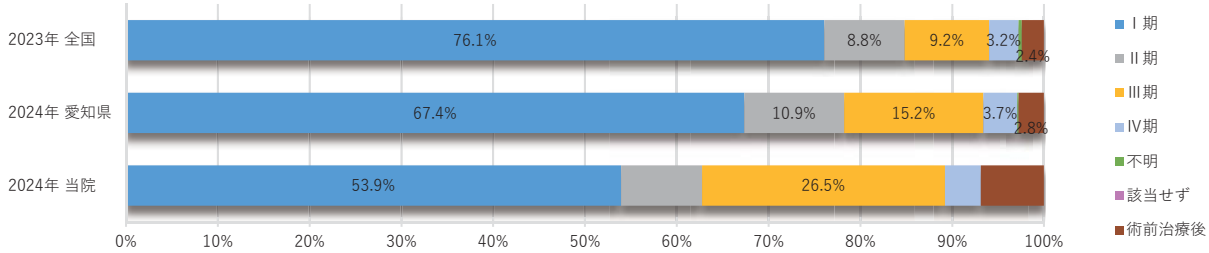
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	59	25	28	26	(1~3)	0	139
割合	--	42.4%	18.0%	20.1%	18.7%	--	--	



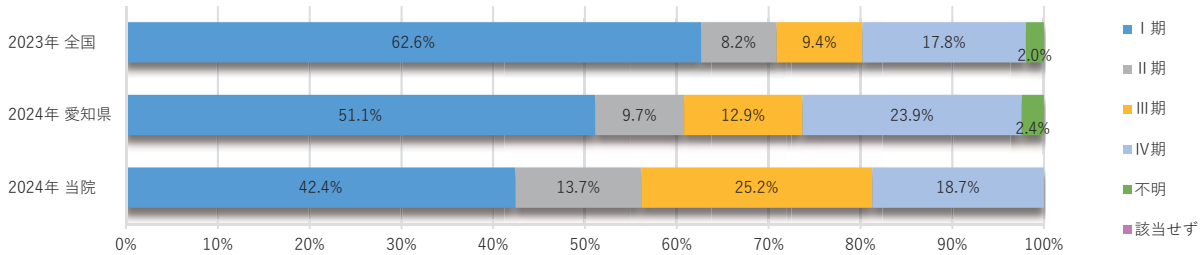
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	55	(7~9)	27	(4~6)	0	0	(7~9)	102
割合	--	53.9%	--	26.5%	--	--	--	--	--



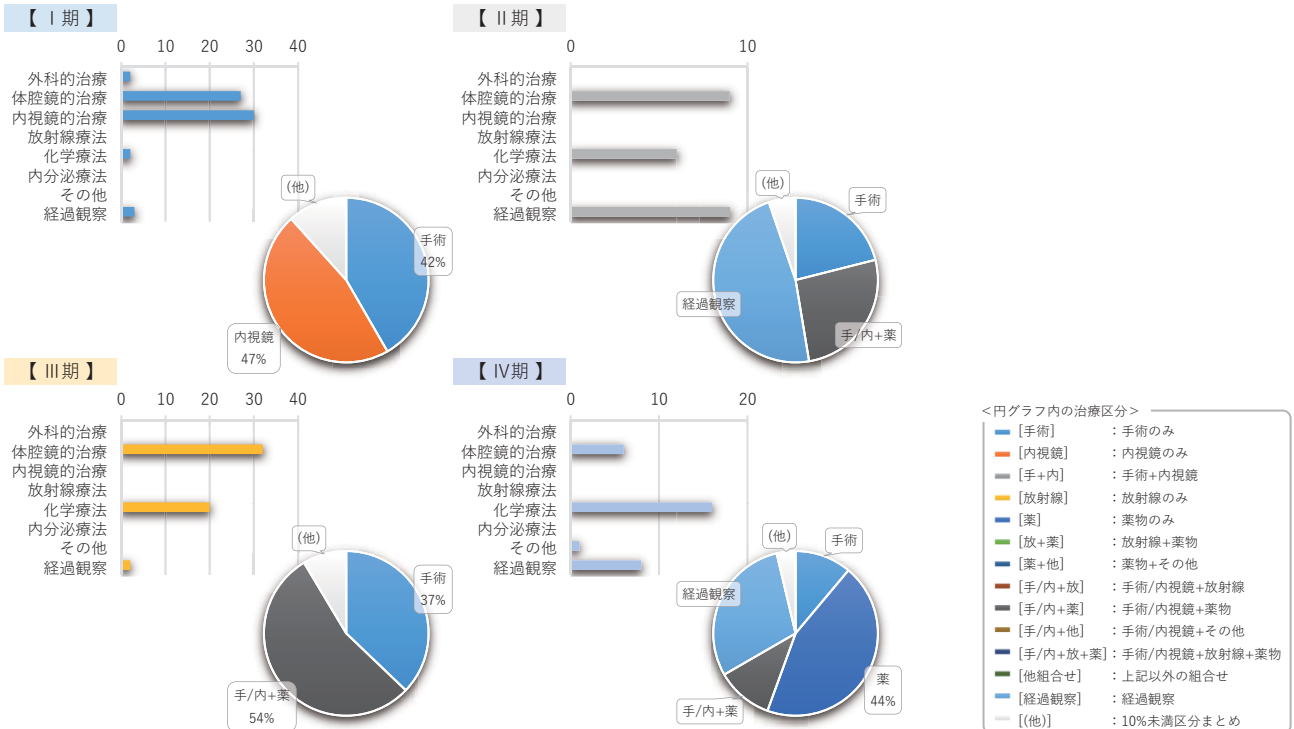
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	59	19	35	26	0	0	139
割合	--	42.4%	13.7%	25.2%	18.7%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

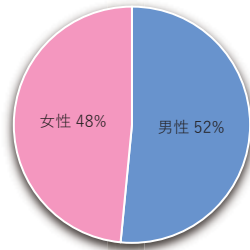
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



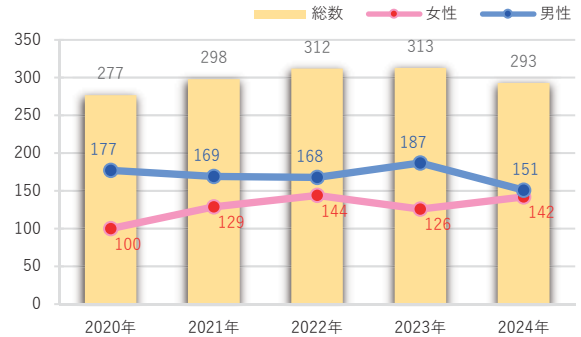
7-2. 部位別：大腸

◆ 1. 登録数と男女割合

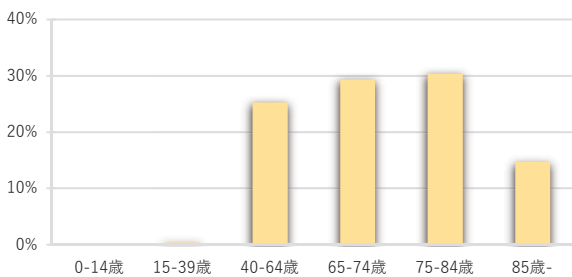
2024年	登録数
全体	293
男性	151
女性	142



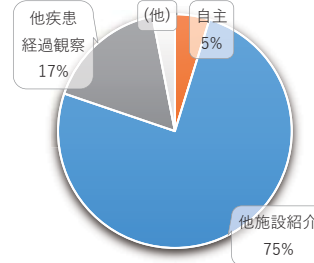
◆ 2. 登録数の年次推移



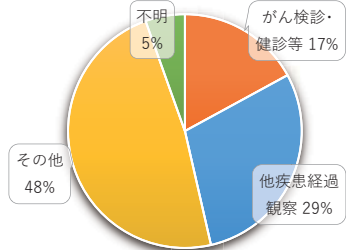
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



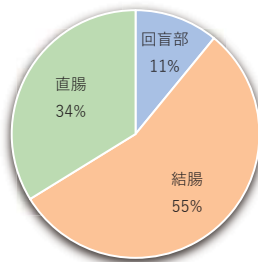
◆ 5. 発見経緯別



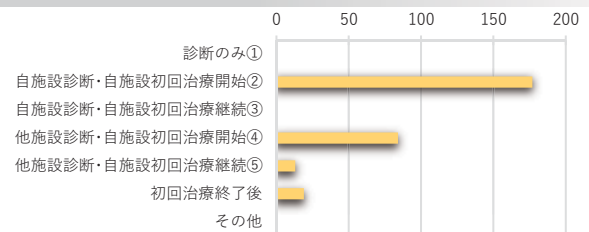
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C180	盲腸	27
C181	虫垂	(4~6)
C182	上行結腸	50
C183	右結腸曲	(1~3)
C184	横行結腸	27
C185	左結腸曲	(1~3)
C186	下行結腸	13
C187	S状結腸	70
C188	境界部病巣	0
C189	結腸NOS	0
C199	直腸S状結腸	33
C209	直腸NOS	66



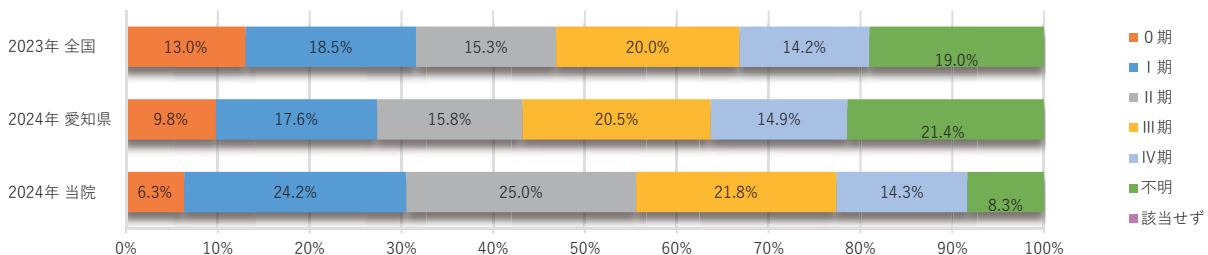
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	274	(93.5%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	177	(60.4%)

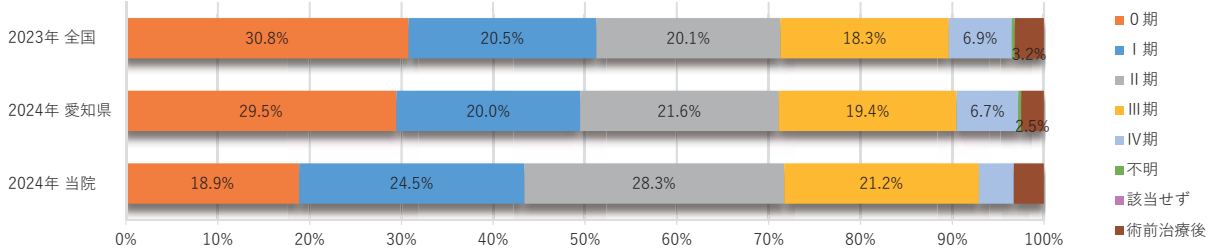
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	16	61	63	55	36	21	0	252
割合	6.3%	24.2%	25.0%	21.8%	14.3%	8.3%	--	



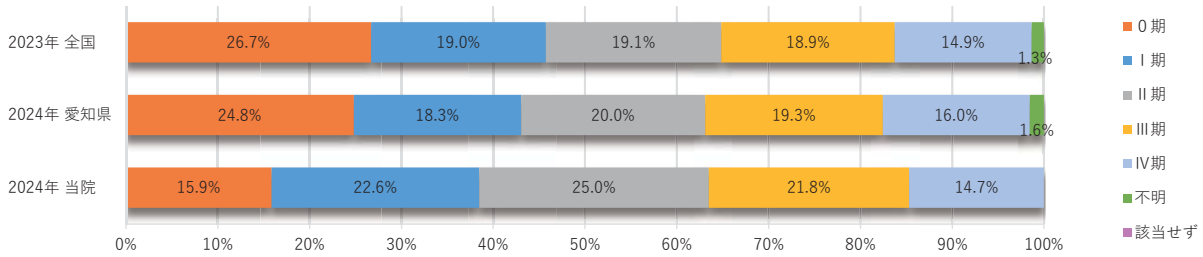
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	40	52	60	45	(7~9)	0	0	(7~9)	212
割合	18.9%	24.5%	28.3%	21.2%	--	--	--	--	



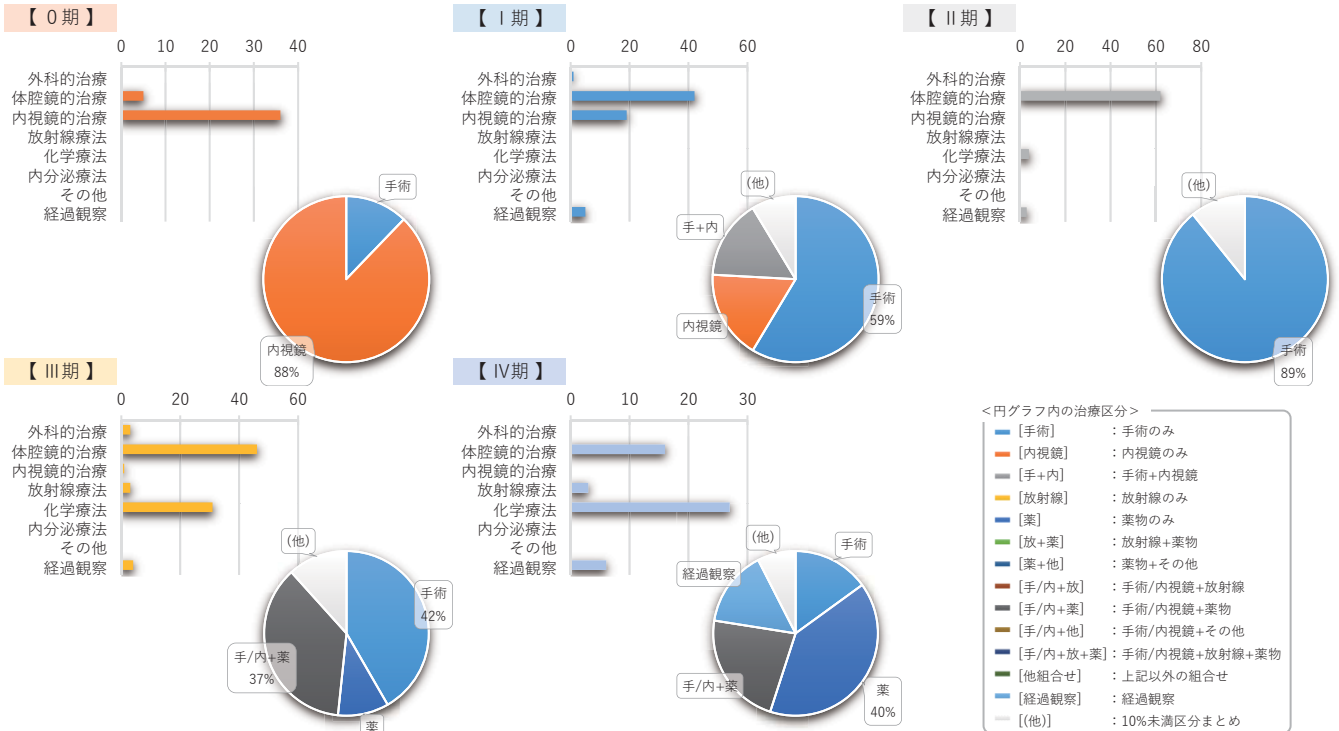
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	40	57	63	55	37	0	0	252
割合	15.9%	22.6%	25.0%	21.8%	14.7%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

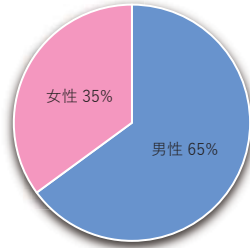
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



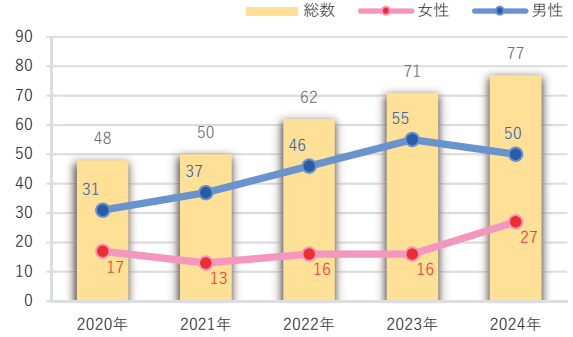
7-3. 部位別：肝臓

◆ 1. 登録数と男女割合

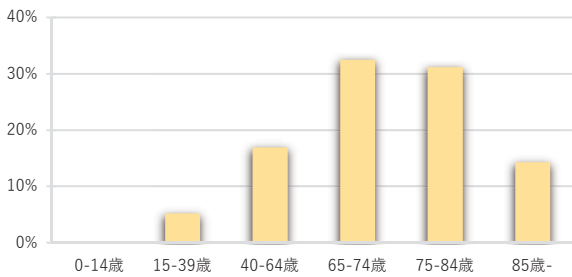
2024年	登録数
全体	77
男性	50
女性	27



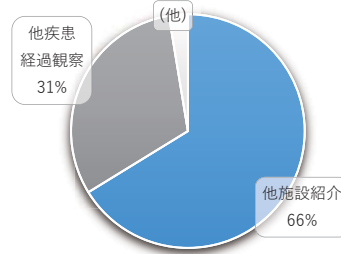
◆ 2. 登録数の年次推移



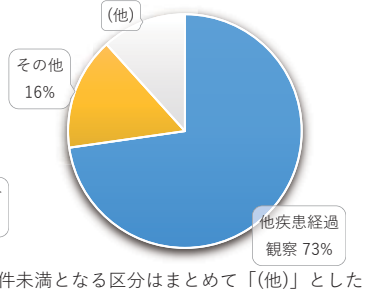
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別

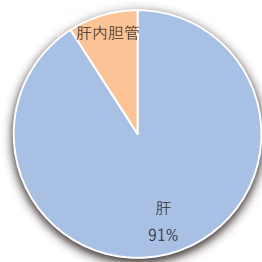


◆ 5. 発見経緯別

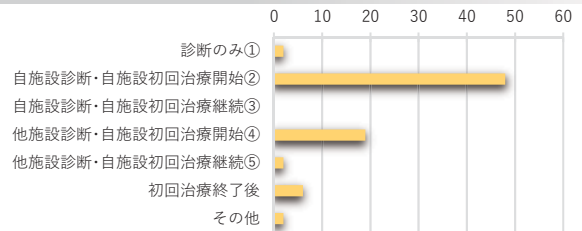


◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C220	肝	70
C221	肝内胆管	(7~9)



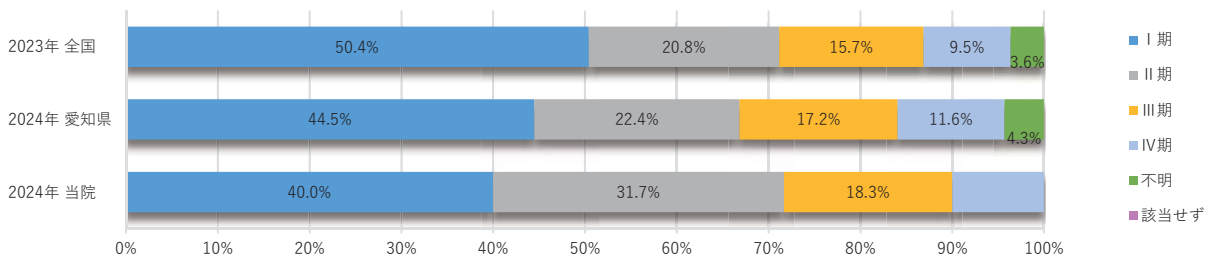
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	69	(89.6%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	50	(64.9%)

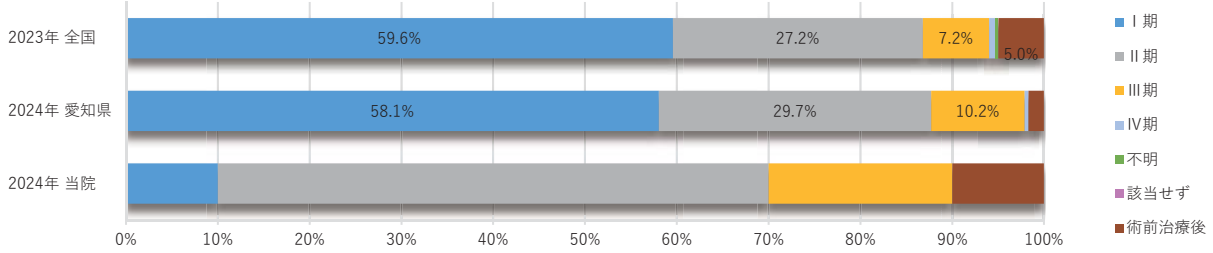
◆ 8. UICC TNM 肝細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	24	19	11	(4~6)	0	0	60
割合	--	40.0%	31.7%	18.3%	--	--	--	



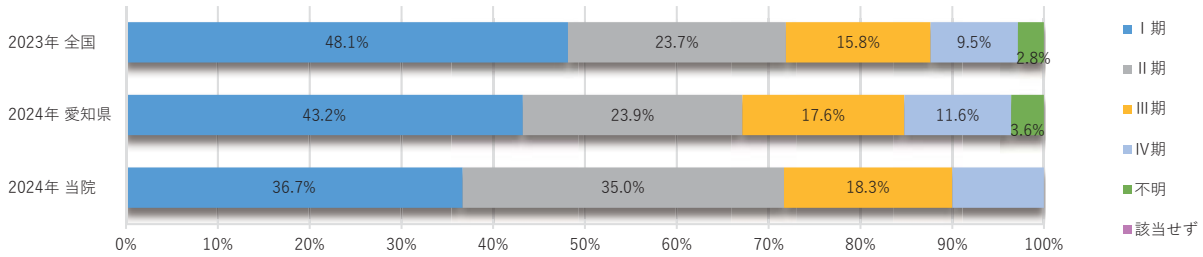
◆ 9. UICC TNM 肝細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	0	0	(1~3)	10
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--



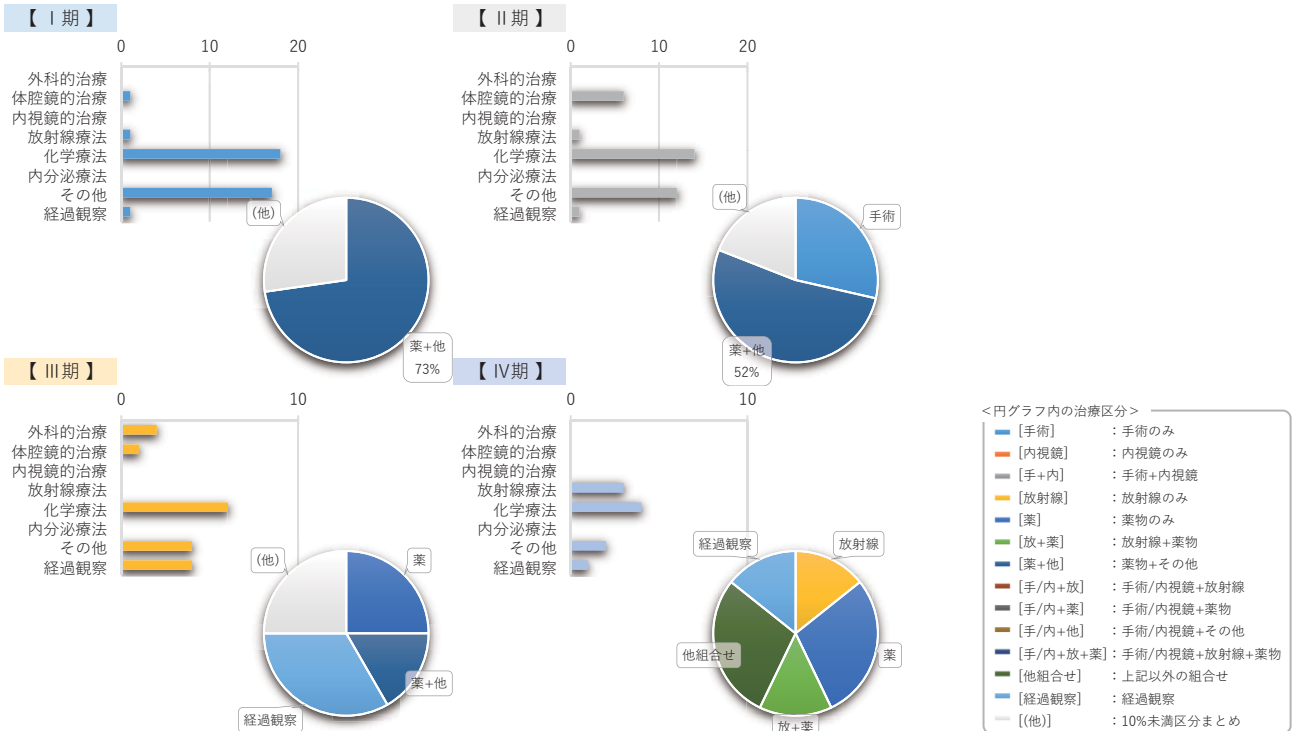
◆ 10. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	22	21	11	(4~6)	0	0	60
割合	--	36.7%	35.0%	18.3%	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

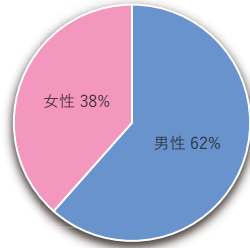
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



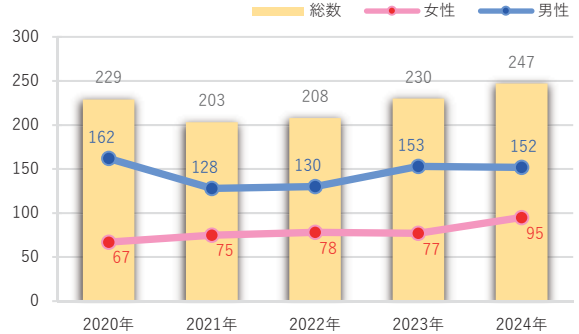
7-4. 部位別：肺

◆ 1. 登録数と男女割合

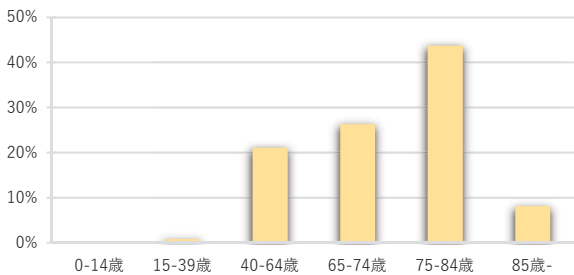
2024年	登録数
全体	247
男性	152
女性	95



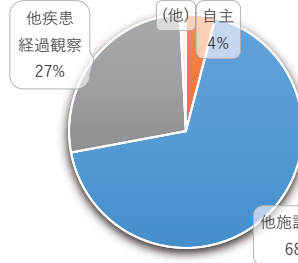
◆ 2. 登録数の年次推移



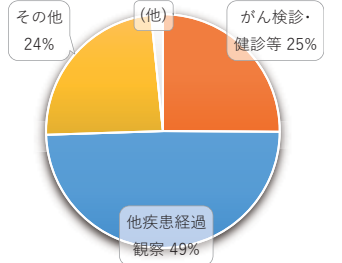
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



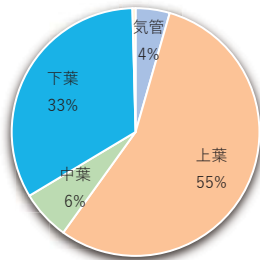
◆ 5. 発見経緯別



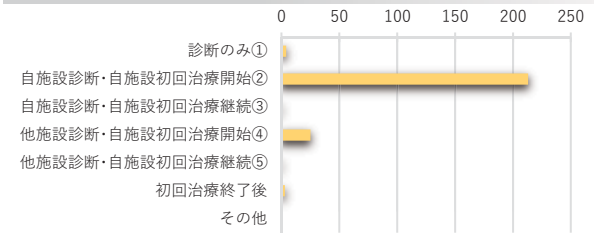
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	11
C341	上葉・肺尖部	137
C342	中葉	16
C343	下葉	82
C348	境界部病巣	0
C349	肺NOS	(1~3)



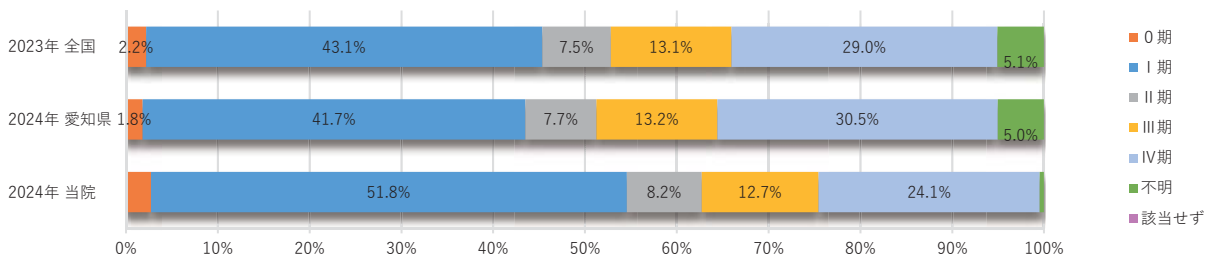
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	240	(97.2%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	218	(88.3%)

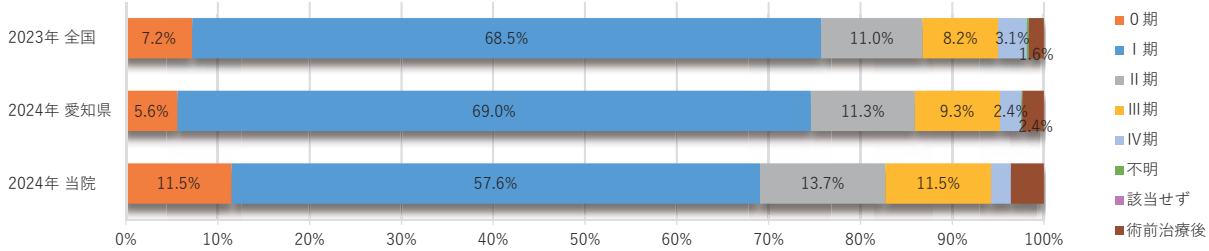
◆ 8. UICC TNM 非小細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	114	18	28	53	(1~3)	0	220
割合	--	51.8%	8.2%	12.7%	24.1%	--	--	



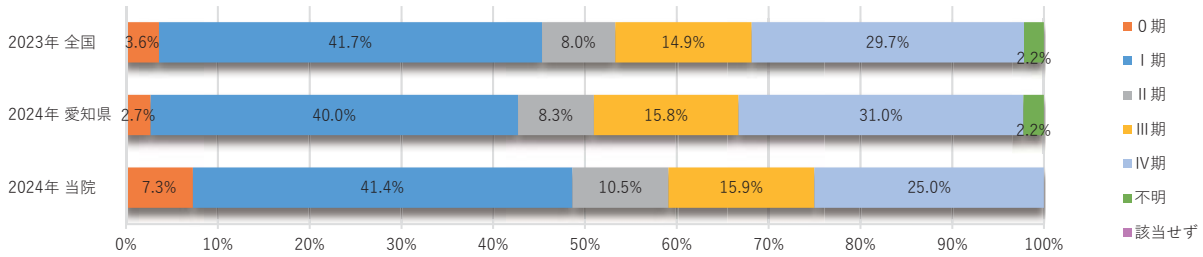
◆ 9. UICC TNM 非小細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	16	80	19	16	(1~3)	0	0	(4~6)	139
割合	11.5%	57.6%	13.7%	11.5%	--	--	--	--	



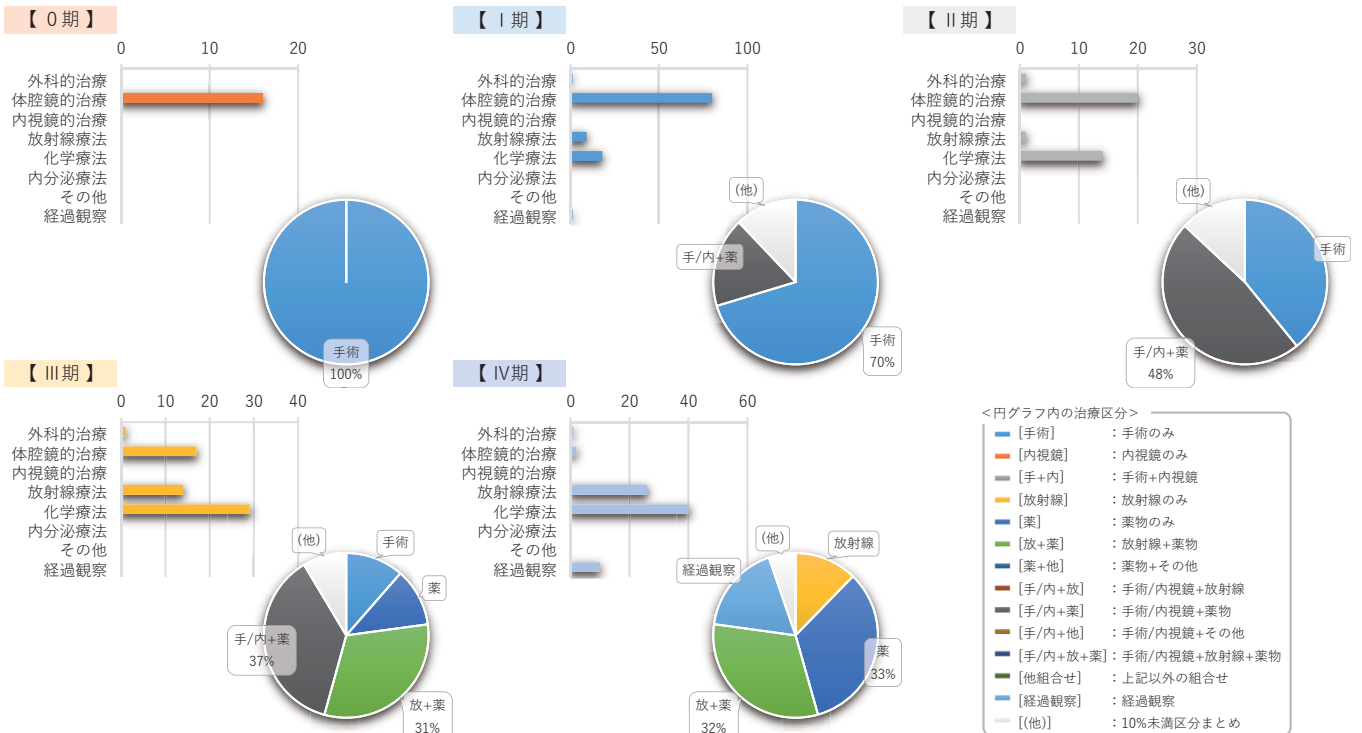
◆ 10. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	16	91	23	35	55	0	0	220
割合	7.3%	41.4%	10.5%	15.9%	25.0%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

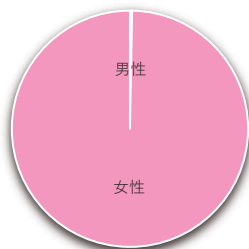
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



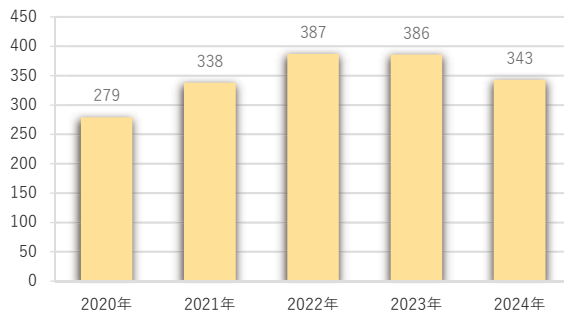
7-5. 部位別：乳房

◆ 1. 登録数と男女割合

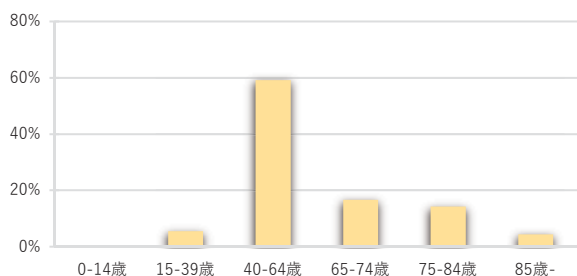
2024年		登録数
全体		343
男性		(1~3)
女性		342



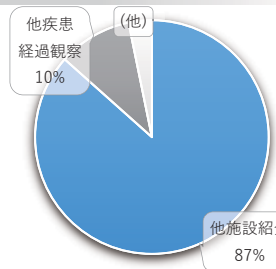
◆ 2. 登録数の年次推移



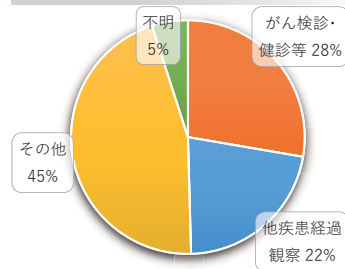
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



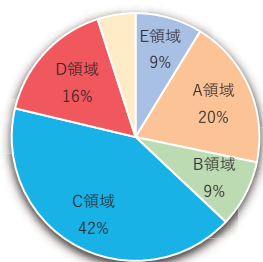
◆ 5. 発見経緯別



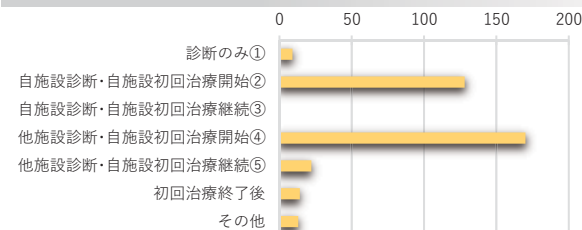
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C500	E'領域(乳頭部)	(1~3)
C501	E領域(乳輪部)	29
C502	A領域	67
C503	B領域	30
C504	C領域	143
C505	D領域	56
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	17



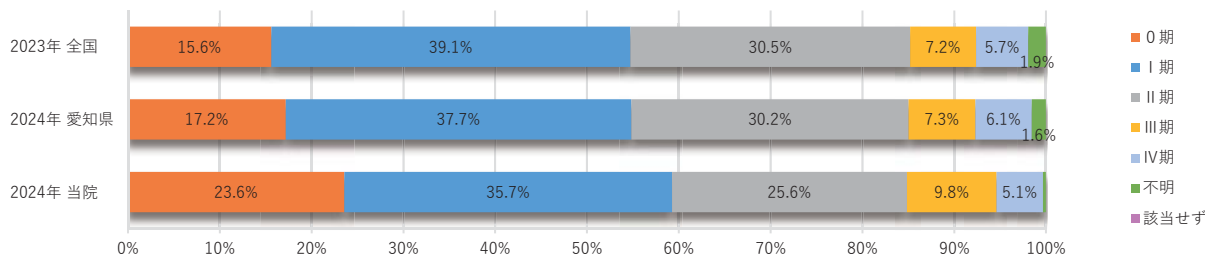
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	320	(93.3%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	137	(39.9%)

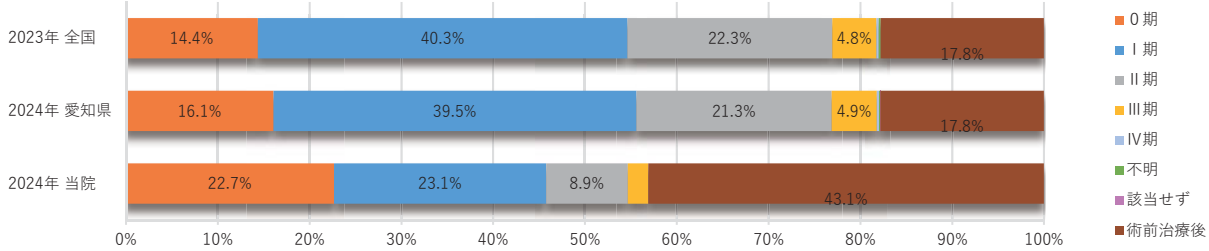
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	70	106	76	29	15	(1~3)	0	297
割合	23.6%	35.7%	25.6%	9.8%	5.1%	--	--	



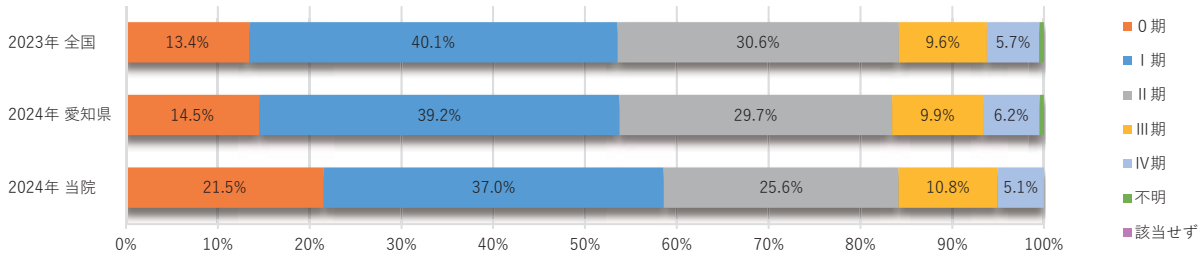
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	51	52	20	(4~6)	0	0	0	97	225
割合	22.7%	23.1%	8.9%	--	--	--	--	43.1%	



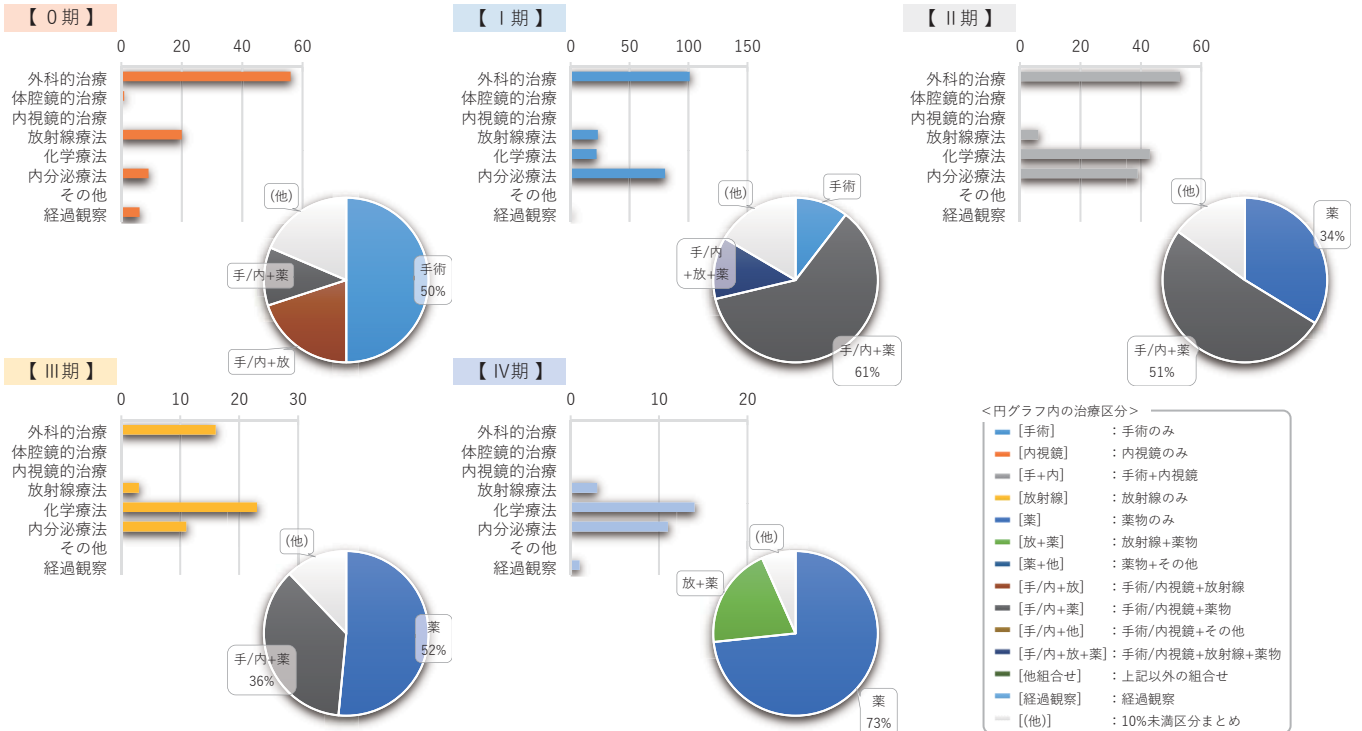
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	64	110	76	32	15	0	0	297
割合	21.5%	37.0%	25.6%	10.8%	5.1%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

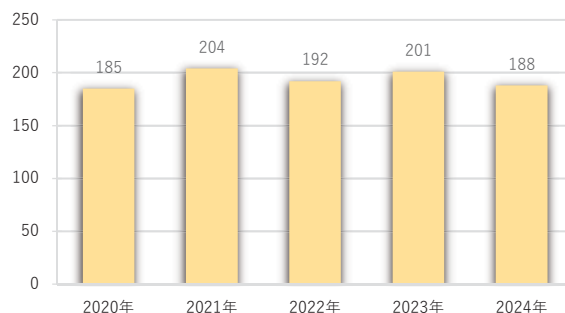


7-6. 部位別：前立腺

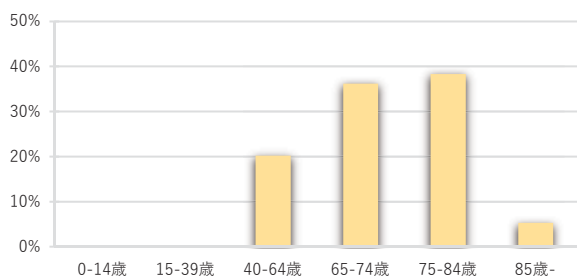
◆ 1. 登録数と男女割合

2024年	登録数
全体	188
男性	188
女性	--

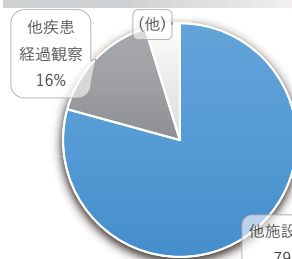
◆ 2. 登録数の年次推移



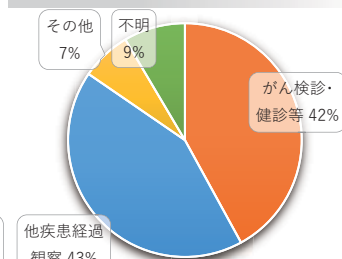
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

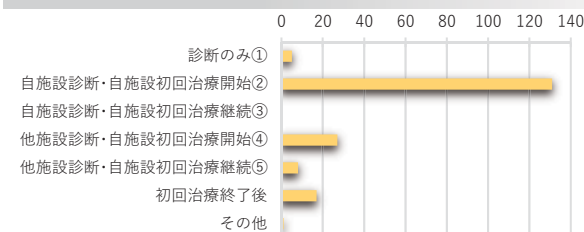


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C619	前立腺	188

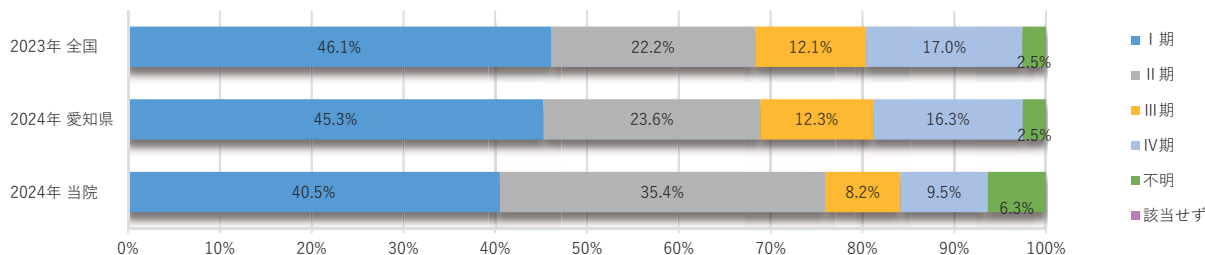
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	166	(88.3%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	136	(72.3%)

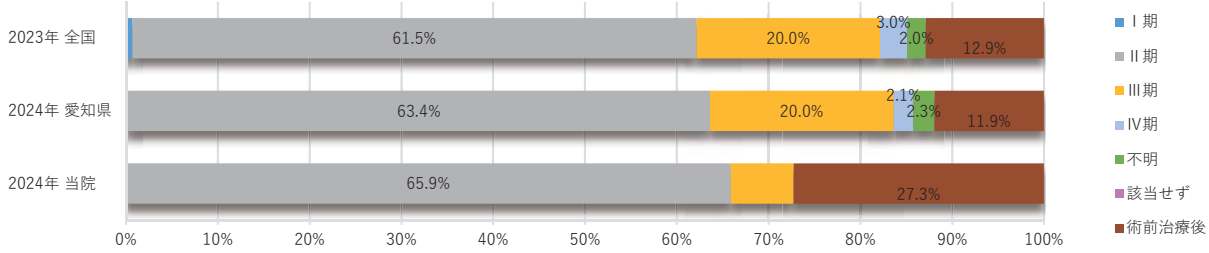
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	64	56	13	15	10	0	158
割合	--	40.5%	35.4%	8.2%	9.5%	6.3%	--	



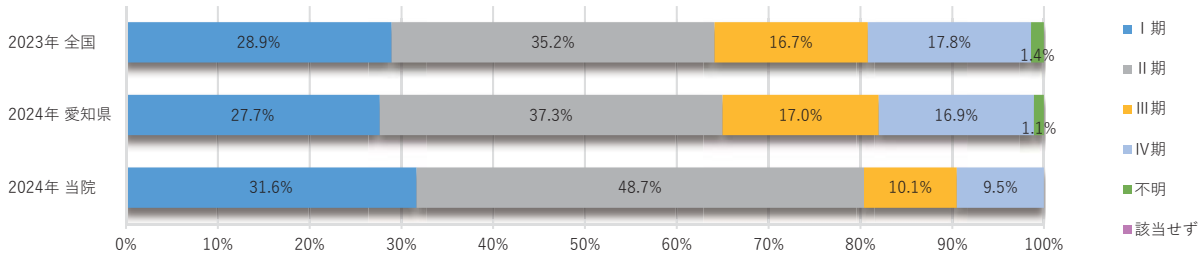
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	0	29	(1~3)	0	0	0	12	44
割合	--	--	65.9%	--	--	--	--	27.3%	



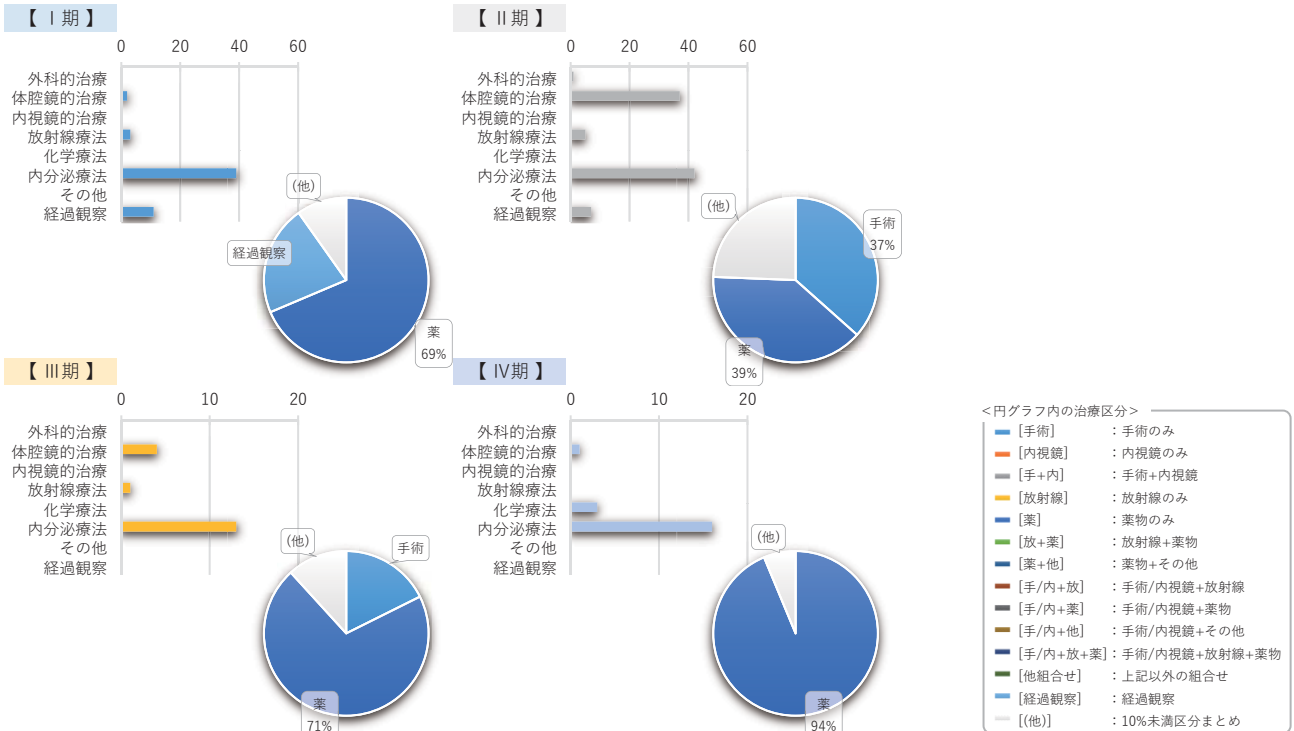
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	50	77	16	15	0	0	158
割合	--	31.6%	48.7%	10.1%	9.5%	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

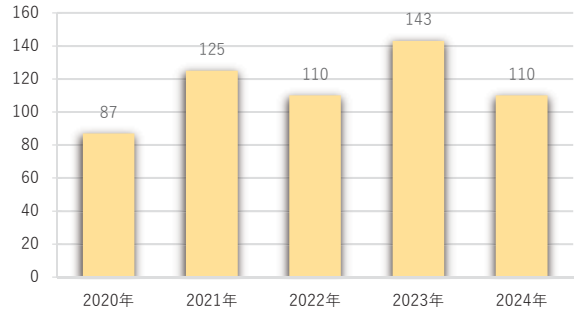


7-7. 部位別：子宮頸部

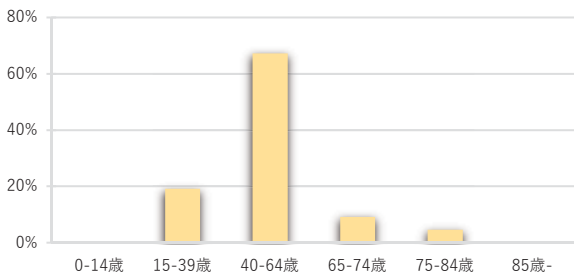
◆ 1. 登録数と男女割合

2024年	登録数
全体	110
男性	--
女性	110

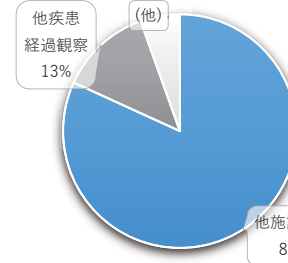
◆ 2. 登録数の年次推移



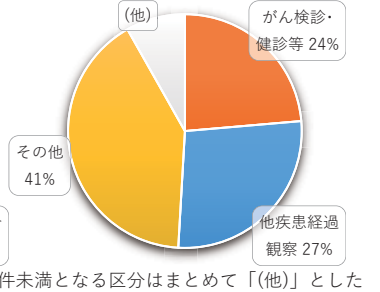
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



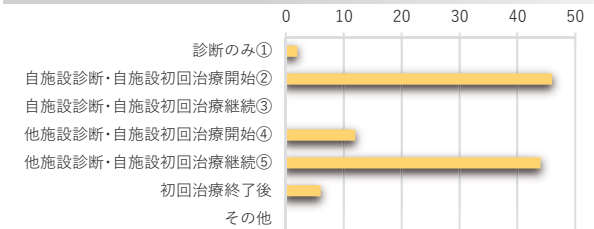
◆ 5. 発見経緯別



◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	境界部病巣	0
C539	子宮頸NOS	110

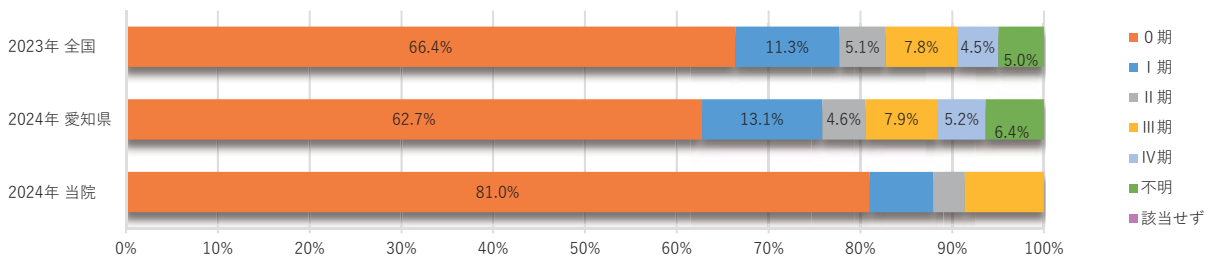
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	102	(92.7%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	48	(43.6%)

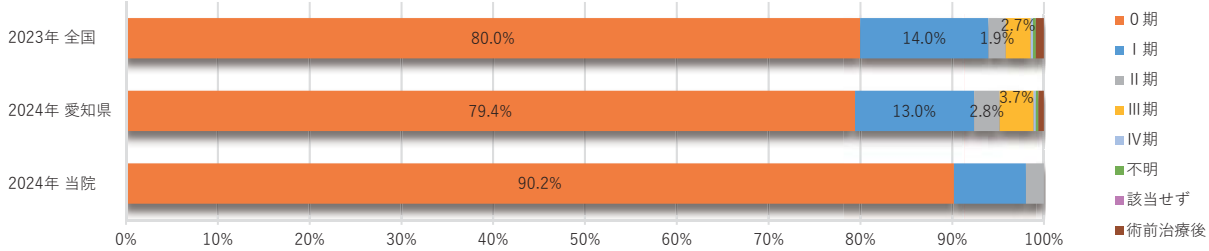
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	47	(4~6)	(1~3)	(4~6)	0	0	0	58
割合	81.0%	--	--	--	--	--	--	



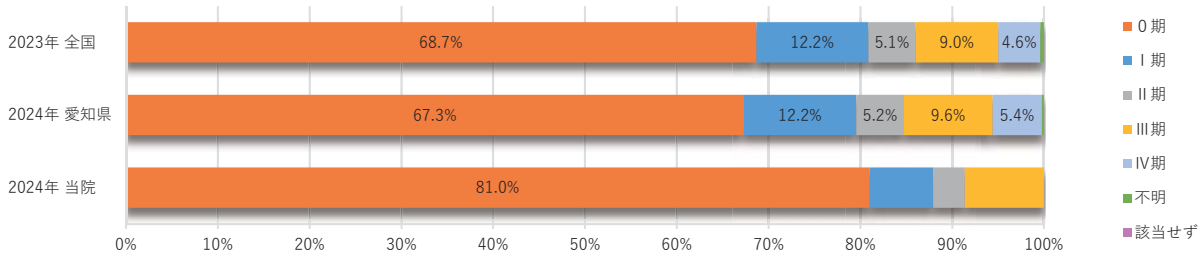
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	46	(4~6)	(1~3)	0	0	0	0	0	51
割合	90.2%	--	--	--	--	--	--	--	



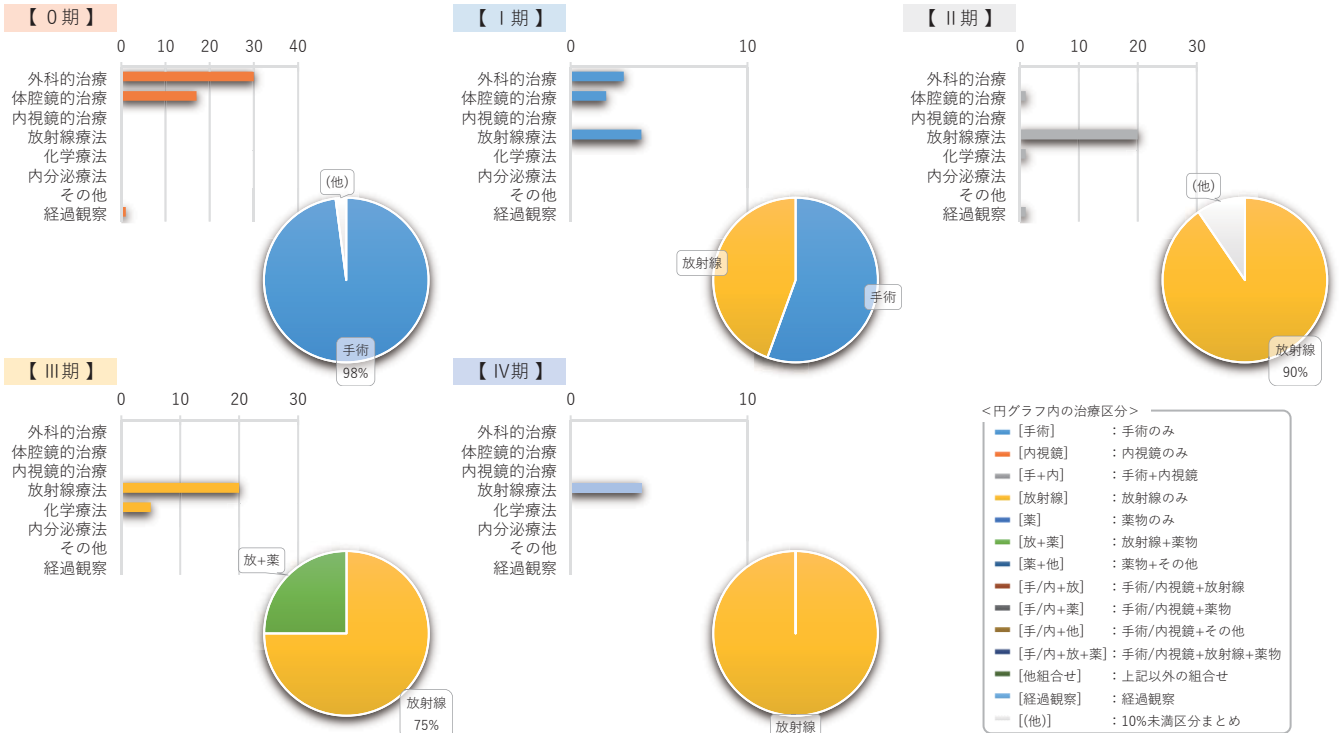
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	47	(4~6)	(1~3)	(4~6)	0	0	0	58
割合	81.0%	--	--	--	--	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

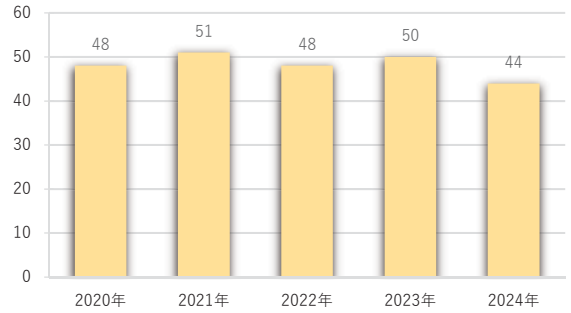


7-8. 部位別：子宮体部

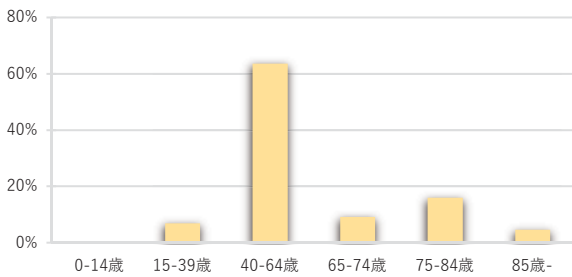
◆ 1. 登録数と男女割合

2024年	登録数
全体	44
男性	--
女性	44

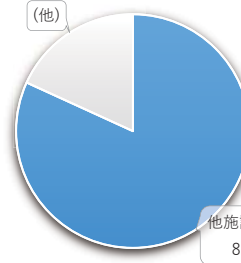
◆ 2. 登録数の年次推移



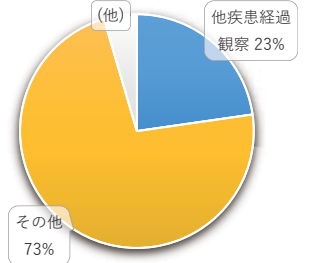
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

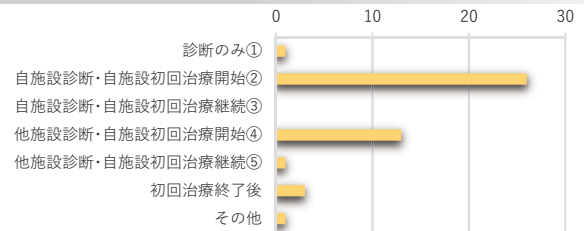


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C540	子宮峽部	0
C541	子宮内膜	41
C542	子宮筋層	(1~3)
C543	子宮底部	(1~3)
C548	境界部病巣	0
C549	体部詳細不明	0

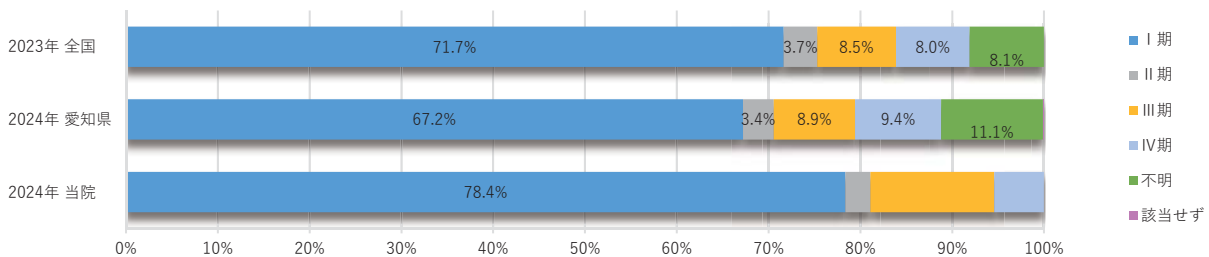
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	40	(90.9%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	27	(61.4%)

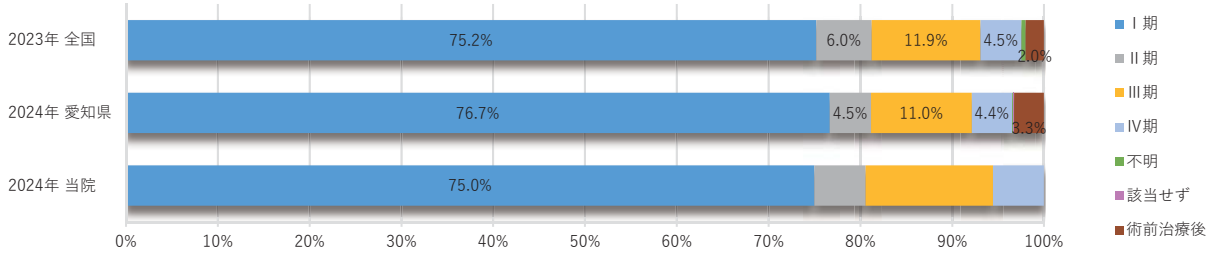
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	29	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	0	37
割合	--	78.4%	--	--	--	--	--	



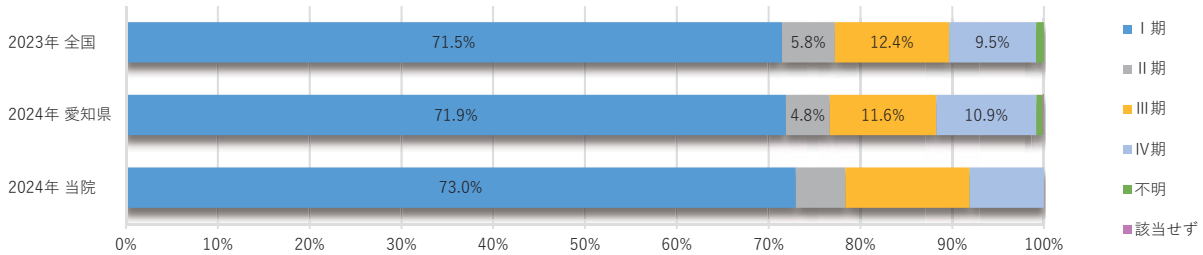
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	27	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	0	0	36
割合	--	75.0%	--	--	--	--	--	--	--



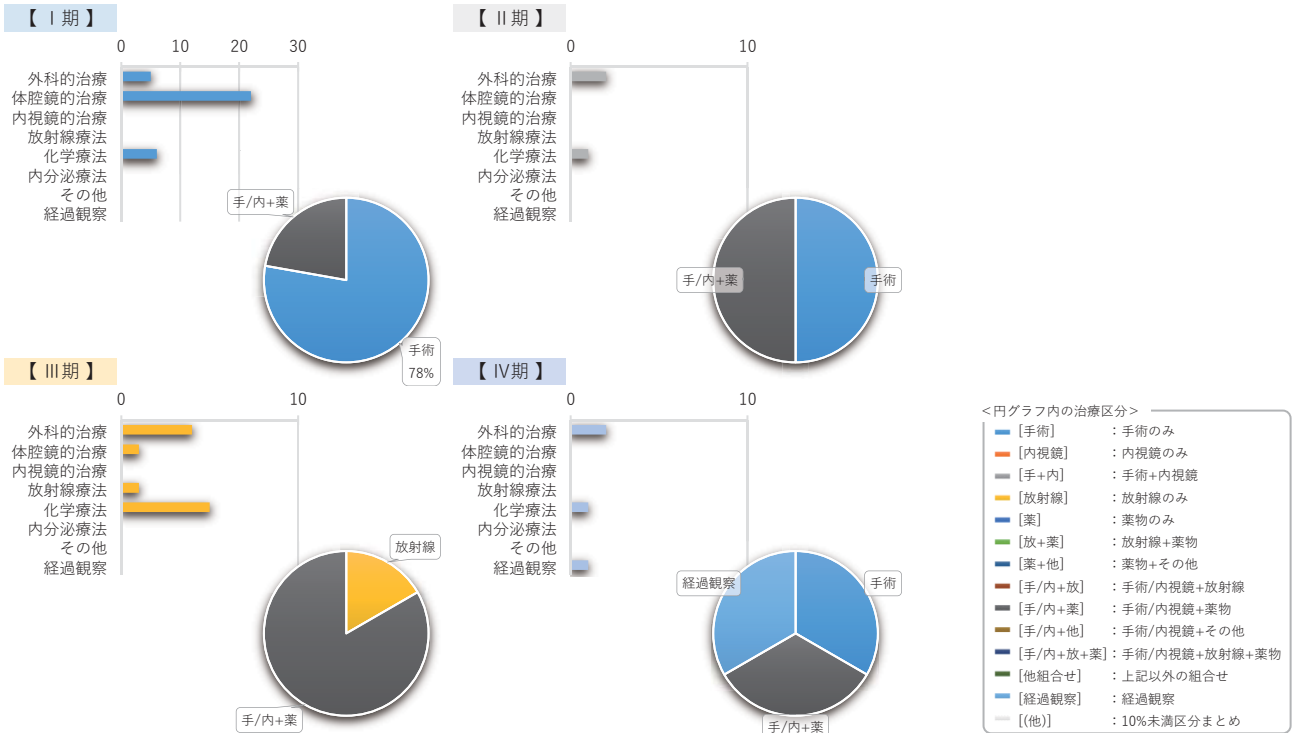
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	27	(1~3)	(4~6)	(1~3)	0	0	37
割合	--	73.0%	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

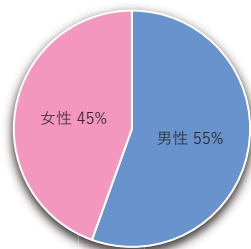
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



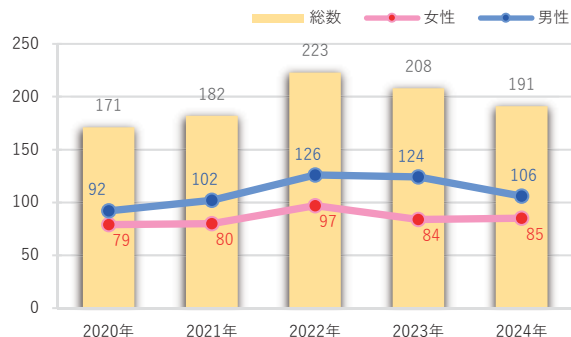
7-9. 部位別：血液腫瘍

◆ 1. 登録数と男女割合

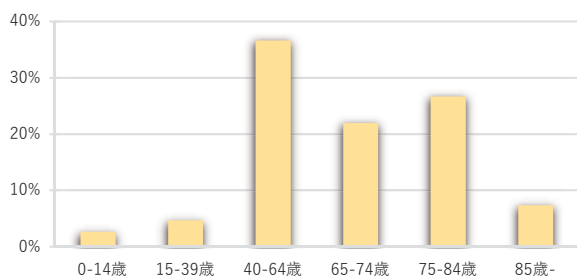
2024年	登録数
全体	191
男性	106
女性	85



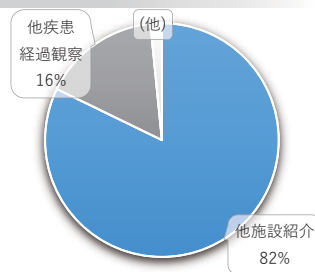
◆ 2. 登録数の年次推移



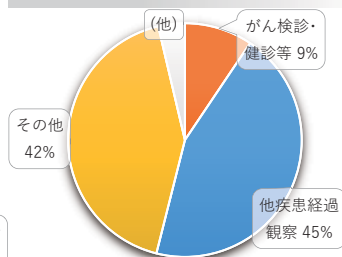
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



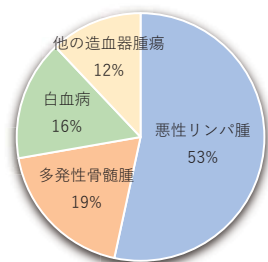
◆ 5. 発見経緯別



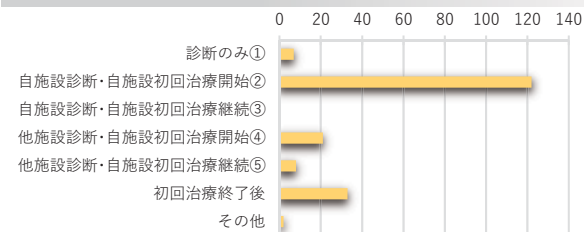
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

分類	登録数
悪性リンパ腫	102
多発性骨髄腫	36
白血病	30
他の造血器腫瘍	23



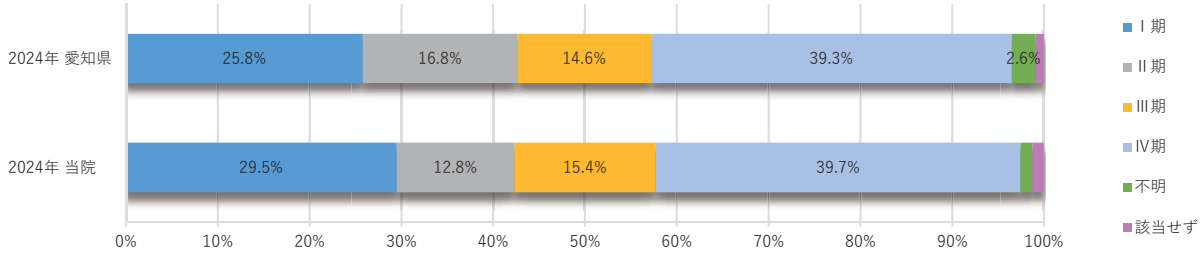
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	151	(79.1%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	129	(67.5%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、悪性リンパ腫のみ>

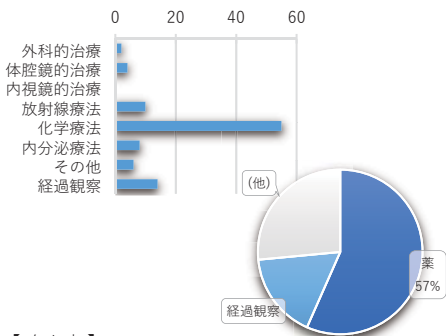
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	23	10	12	31	(1~3)	(1~3)	78
割合	--	29.5%	12.8%	15.4%	39.7%	--	--	



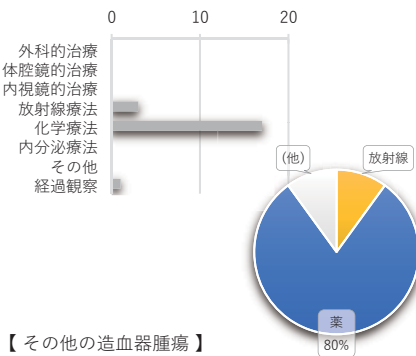
◆ 9. 分類別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

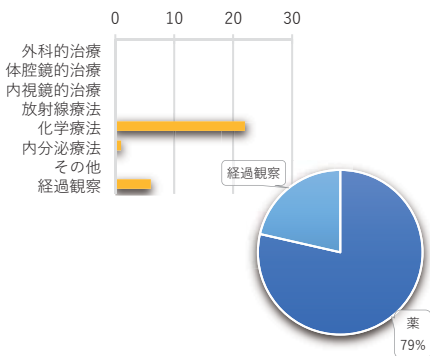
【悪性リンパ腫】



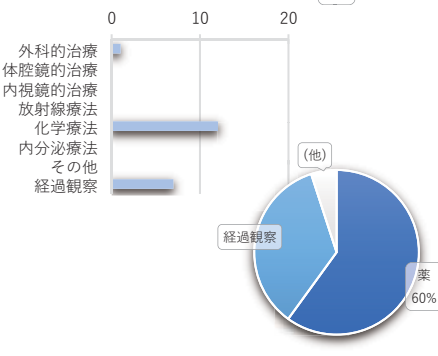
【多発性骨髄腫】



【白血病】



【その他の造血器腫瘍】



- <円グラフ内の治療区分>
- [手術] : 手術のみ
 - [内視鏡] : 内視鏡のみ
 - [手+内] : 手術+内視鏡
 - [放射線] : 放射線のみ
 - [薬] : 薬物のみ
 - [放+薬] : 放射線+薬物
 - [薬+他] : 薬物+その他
 - [手/内+放] : 手術/内視鏡+放射線
 - [手/内+薬] : 手術/内視鏡+薬物
 - [手/内+他] : 手術/内視鏡+その他
 - [手/内+放+薬] : 手術/内視鏡+放射線+薬物
 - [他組合せ] : 上記以外の組合せ
 - [経過観察] : 経過観察
 - [(他)] : 10%未満区分まとめ

集計から読み取れる当院の特徴

名古屋市立大学病院における 2020-2024 年の院内がん登録集計から読み取れる特徴をまとめると以下のとおりである。

- がん登録数は 2,465 件で、2023 年よりやや減少したが、過去 5 年間では増加傾向である。また男女比に大きな差はなかった。
- がんの部位別登録数は、乳房が 343 件と突出して多く、続いて肺、皮膚、結腸、前立腺とあるが、直腸・結腸の合計を大腸、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血病・他の血液腫瘍の合計を血液腫瘍とした場合、乳房、大腸、肺、皮膚、血液腫瘍の順となり、血液腫瘍の症例数も多いことがわかる。
- 症例区分では、他施設診断症例の割合が 36.2%であり、全国値、愛知県全体と比較して 10%以上多いことがわかる。また、自施設で治療開始となった割合も高く、85.8%となっている。自施設診断の割合が高い部位としては肺、前立腺、血液腫瘍、肝臓が挙げられ、概ね 7 割ほどの患者が自施設で診断を受けている。
- 診断時住所は名古屋市が 74.7%、その他の愛知県内が 20.8%、県外が 4.5%であり、近隣住民の受け入れが多い。
- 年齢別では、75 歳以上の高齢者の割合が増加傾向である。一方で、40-64 歳の割合は昨年と比べ減少しているが、愛知県全体と比較すると 64 歳以下の割合が高く、若年層の症例が多いことがわかる。
- 来院経路は、他院より紹介の割合が 80.2%であり、愛知県全体と比較して 11.1%高くなっている。特に乳房、血液腫瘍、子宮頸部、子宮体部は他院からの紹介が多くなっている。
- 発見経緯は、全国値、愛知県全体と差はみられない。部位別にみると肝臓の症例は他疾患経過観察中に発見されること特に多い。

がん部位別の特徴としては以下が挙げられる。

- (胃) 全国・愛知県と比較してⅢ期の割合が高い。
- (大腸) 全国・愛知県と比較してⅠ期の割合が低く、Ⅰ期～Ⅲ期の割合が高い。
- (肝臓) 昨年と比較して女性の症例数が10例以上増加し、合計登録数は過去最高となっている。治療前・総合ステージ別で見ると、全国・愛知県と比較してⅡ期の割合が高くなっている。
- (肺) 症例数の推移は増加傾向である。自施設で診断し治療をした症例が多く、Ⅰ期～Ⅲ期まで多くの症例で体腔鏡的治療を実施している。
- (乳房) 他の部位と比較して、他施設紹介の割合が高い。外科的治療の実施割合が高く、全国・愛知県と比較して術前治療が多く実施されている。
- (前立腺) Ⅰ・Ⅱ期の割合が高く、内分泌療法を積極的に実施している。
- (子宮頸癌) 他施設紹介の割合が高い。ステージ別ではⅠ期の症例が多く、全国・愛知県と比較しても割合が高い。
- (子宮体癌) Ⅰ期の割合が高いが、ステージ別の症例構成は全国・愛知県と大きな差はない。
- (血液腫瘍) 悪性リンパ腫が半数を占め、自施設で診断し治療を開始した症例が多い。ステージ別で見るとⅣ期の割合が高く、愛知県全体と比較してⅠ期とⅢ期の割合がやや高い。

